

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-大山
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	大山 利栄
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>主な研究テーマは、企業が行うさまざまなプロモーションイベント、PRイベントを中心としたイベントプロデュースです。演習では、アクティブ・ラーニングおよびPBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)をイベント制作に応用した「イベント・ラーニング」手法に基づき、座学で学ぶイベント学知識から実際のイベント現場に生かす知恵を創造していくことを目指します。イベント企画や制作の醍醐味であるチームワークを發揮し、お互いに力を出し合いながら、イベントを大成功に導く実現力を身につけましょう。</p>
	イベント発想・企画力を身につける

【到達目標】	プレゼンテーション力を身につける リーダーシップを身につける							
【履修条件・受講推奨者】	イベント実習を履修している事							
【教育方法】	主にテーマに対して「考える」「まとめる」「プレゼンテーションする」事を行い、テーマに応じて「討論」「議論」する事が加わります。							
【指定教科書・参考資料等】	使用せず							
【実務IQ修得目標】	自制力		思考力	○	突破力	○	忍耐力	
	協働力	○	主張力	○	創造力	○		
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法					
	企画アイデア提出	30%	評価項目に加え、演習態度、演習への貢献度などを総合的に評価し、判断する					
	企画発表プレゼンテーション	30%						
	学園祭、ゼミ合宿等の役割に対する行動	40%						
	合計	100%						
【その他の注意事項】	伝達事項やグループワークが多いため遅刻・欠席は厳禁 ゼミ合宿においてゼミ発表大会に向けた企業訪問を行う予定のためゼミ合宿参加必須							
	週	テーマ	学習内容					
	No1	ゼミ運営ガイダンス	ゼミの基本方針 3分自己紹介					
		予習内容(時間)	ゼミ紹介動画の見直し	120			分	
		復習内容(時間)	マンダラシートの活用法についてレポート	120			分	
	No2	研究テーマガイダンス	ガイダンスに基づき、ゼミで扱う研究テーマについてディスカッションを行う					
		予習内容(時間)	企業イベントについてのリサーチ	120			分	
		復習内容(時間)	研究テーマについてのリサーチ	120			分	
	No3	研究テーマ発表	研究テーマに基づき、春学期の課題を決定					
		予習内容(時間)	研究テーマに基づいた課題の抽出	120			分	
		復習内容(時間)	研究テーマに基づいた資料の収集	120			分	
	No4	イベント課題ディスカッション①	架空の課題を設定するためのディスカッション					
		予習内容(時間)	課題に関する情報収集	120			分	
		復習内容(時間)	ディスカッションの内容整理	120			分	
	No5	イベント課題解決ワークショップ①	架空の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランの構築					
		予習内容(時間)	プランに相応しいイベント形態の抽出	120			分	
		復習内容(時間)	プランに不足する部分のフォローアップ	120			分	
	No6	プレゼンテーション①	架空の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランを発表					
		予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120			分	
		復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120			分	
		イベント課題ディスカッション②	実際の課題を設定するためのディスカッション					

【授業計画】

No7	予習内容(時間)	課題に関する情報収集	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッションの内容整理	120	分
No8	イベント課題解決ワークショップ②	実際の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランの構築		
	予習内容(時間)	プランに相応しいイベント形態の抽出	120	分
	復習内容(時間)	プランに不足する部分のフォローアップ	120	分
	プレゼンテーション②	実際の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランを発表		
No9	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	企画のブラッシュアップ	120	分
No10	企業へのプレゼンテーション	実際に課題を持つ企業担当者に対してプレゼンテーションを行う		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	講評に対する振り返り	120	分
No11	イベント企画グループワーク①	実際の課題についてのイベントプロモーションプランに対して、グループワークとしてイベントを実施する前提で企画書を作成		
	予習内容(時間)	イベント実施を想定したイベントの形態を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	途中経過での企画書の見直しと修正	120	分
No12	イベント企画グループワーク②	実際の課題についてのイベントプロモーションプランに対して、グループワークとしてイベントを実施する前提で企画書を作成		
	予習内容(時間)	未完成の企画書について内容を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	企画に足りない部分のフォローアップ	120	分
No13	イベント企画プレゼンテーション	実際の課題についてのイベント企画をグループごとにプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120	分
No14	ゼミ発表大会テーマディスカッション	ゼミ発表大会で発表するテーマ及び課題の抽出、実際に訪問する企業などについてディスカッション		
	予習内容(時間)	テーマについての調査と企業抽出	120	分
	復習内容(時間)	企業についての調査	120	分
No15	春学期イベント実習レポート	春学期に参加した実習についてまとめ、レポートを整理する		
	予習内容(時間)	実習時間の整理	120	分
	復習内容(時間)	レポートのブラッシュアップ	120	分
No16	学園祭テーマディスカッション①	学園祭での出店についてのディスカッション		
	予習内容(時間)	これまでの学園祭の情報を収集	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッション内容の整理	120	分
No17	学園祭テーマディスカッション②	学園祭での出店内容・方法についての決定		
	予習内容(時間)	プランごとのメリットデメリットについて整理	120	分
	復習内容(時間)	出典に必要な要素の抽出	120	分
No18	学園祭テーマ制作①	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	チェックリストの作成	120	分
	復習内容(時間)	足りない要素の抽出	120	分
No19	学園祭テーマ制作②	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	役割分担票の作成	120	分

	復習内容(時間)	足りない要素の抽出	120	分
No20	学園祭テーマ制作③	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	備品リスト作成	120	分
	復習内容(時間)	原材料手配	120	分
No21	ゼミ発表大会準備①	テーマと企業訪問の結果に基づき、グループワークとしてイベントプロモーション企画の構築		
	予習内容(時間)	企業訪問の情報整理	120	分
	復習内容(時間)	イベント実施のための情報収集	120	分
No22	ゼミ発表大会準備②	テーマと企業訪問の結果に基づき、グループワークとしてイベントプロモーション企画の構築		
	予習内容(時間)	未完成の企画書について内容を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	企画に足りない部分のフォローアップ	120	分
No23	ゼミ発表大会準備③	発表用原稿制作		
	予習内容(時間)	発表原稿用素材収集	120	分
	復習内容(時間)	最終原稿のブラッシュアップ	120	分
No24	ゼミ発表大会プレゼンテーションリハーサル	グループごとにプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120	分
No25	ゼミ発表大会の振り返り	ゼミ発表大会についての良い点、悪い点についてディスカッション		
	予習内容(時間)	ゼミ発表大会でのプレゼンテーション	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッション内容の整理	120	分
No26	研究成果発表準備	一年を振り返り、研究結果についてまとめ、発表するための準備を行う		
	予習内容(時間)	研究結果について整理する	120	分
	復習内容(時間)	足りない部分のフォローアップ	120	分
No27	研究成果発表	一年の研究結果についてプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの振り返り	120	分
No28	秋学期イベント実習レポート	春学期に参加した実習についてまとめ、レポートを整理する		
	予習内容(時間)	実習時間の整理	120	分
	復習内容(時間)	レポートのブラッシュアップ	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-笠原
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	笠原 幸一
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本科目で取り扱うテーマ】	研究テーマ: イベントで世界を生き活きと輝かせよう! 心躍るイベントを体験した時のあの「感動」は平凡な毎日を輝かせ生きる糧にもなります。専門演習 I では、イベント軸でコンテンツビジネスや地域活性化など様々な事例を研究します。一見華やかに見えるイベントもその背景には多数の課題が山積しており、産学官の場も活用し社会課題の解決に向けて研究を進めます。
	ユニークで優れたイベント企画を制作しプレゼンテーションできる

【到達目標】	チームワークとリーダーシップを身につけ、組織を引っ張る積極性が発揮できる 読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる							
【履修条件・受講推奨者】	無断遅刻・欠席は厳禁です。サブゼミを月曜5限に実施しますので必ず参加してください							
【教育方法】	「イベント・ラーニング」手法に基づき、座学で学ぶイベント学知識から実際のイベント現場に活かす知恵を創造していくことを目指します							
【指定教科書・参考資料等】	教科書は使用しません。参考文献等は、授業中に随時紹介します							
【実務IQ修得目標】	自制力		思考力	○	突破力	○	忍耐力	
	協働力	○	主張力	○	創造力	○		
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法					
	ユニークで優れたイベント企画を制作しプレゼンできる	30%	演習態度(積極性、リーダーシップ、チームワーク)、貢献度、発表、レポート等で総合的に判断					
	チームワークとリーダーシップで組織を引っ張る積極性が発揮できる	40%						
	読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる	30%						
	合計	100%						
【その他の注意事項】	専門演習はプロデューサーにとって必要な基礎能力を身につけるトレーニングの場となります。幅広くイベントや地域活性に興味を持ち、積極的に社会課題に取り組む姿勢をみせてください							
	週	テーマ	学習内容					
	No1	オリエンテーション	授業の進め方、課題レポート、評価等の説明					
		予習内容(時間)	研究テーマやその方向性をまとめておく	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			
	No2	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定とスケジュール案作成	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定と年間スケジュール案を作成する					
		予習内容(時間)	研究テーマ企画制作の内容と年間スケジュール案を準備する	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			
	No3	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析を議論する					
		予習内容(時間)	研究テーマの課題分析を準備する	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			
	No4	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析を議論する					
		予習内容(時間)	研究テーマの課題分析を準備する	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			
	No5	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析をまとめる					
		予習内容(時間)	研究テーマの課題分析をまとめる	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			
	No6	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する					
		予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分			
		復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分			

【授業計画】

No7	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する	
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120 分
No8	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する	
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No9	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する	
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No10	企画制作ワークショップ	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる	
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No11	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる	
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No12	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる	
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No13	イベント企画のプレゼンテーション準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No14	イベント企画のプレゼンテーション準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120 分
No15	イベント企画のプレゼンテーション	イベント企画プレゼンテーションを実施する	
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120 分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの振り返りをまとめ提出する	120 分
No16	オリエンテーション	秋学期の授業の進め方、課題レポート、評価等の説明	
	予習内容(時間)	秋学期の研究テーマやその方向性をまとめておく	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120 分
No17	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定とスケジュール案作成	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定と年間スケジュール案を作成する	
	予習内容(時間)	研究テーマ企画制作の内容と年間スケジュール案を準備する	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120 分
No18	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析を議論する	
	予習内容(時間)	研究テーマの課題分析を準備する	120 分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120 分
	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析をまとめる	

No19	予習内容(時間)	研究テーマの課題分析をまとめる	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No20	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No21	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No22	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No23	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No24	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No25	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No26	イベント企画プレゼンテーションの準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする		
	予習内容(時間)	イベント企画のプレゼンテーションの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No27	イベント企画プレゼンテーション	イベント企画プレゼンテーションを実施する		
	予習内容(時間)	イベント企画のプレゼンテーションを準備する	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの講評と振り返りをまとめ提出する	120	分
No28	全体の振り返りと総括	全体の振り返りと総括を実施する		
	予習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめる	120	分
	復習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめ提出する	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-上條
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	上條 典夫
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本科目で取り扱うテーマ】	イベントプロデュース学科の専門ゼミナールとして、2年次までのイベント学の基礎をもとに、よりイベントの実践に近づけるべく、イベント企画の制作、プレゼンテーション、実務体験を行う。 自ら動き回り、周りを動かすような人材に育つことを目指します。
	イベント研究実践 研究テーマを立て、それに沿った、調査分析、まとめができる。

【到達目標】	<p>チームワーク 具体的な課題への作業を通し、役割分担やサポートの大切さを知る。</p> <p>リーダーシップ 課題解決の過程で、トラブルを乗り越え、チームをまとめるための積極性を身につける。</p> <p>プレゼンテーション 発表内容に合わせて最も効果的な表現手法を選び、簡素でわかりやすい、エンターテインメント性を備えたプレゼンテーションができる。</p>																																																																																												
【履修条件・受講推奨者】	幅広くイベントに興味を持ち、その仕組みを知りたいと考えていること チームワークが重要なので、遅刻欠席は厳禁。																																																																																												
【教育方法】	イベントに関する情報について、常にアンテナを張り興味と関心を持つこと なるべく多くのイベントに参加し、プロの目を養う訓練をすること チームで決めた次の演習までの作業分担は必ず行なうこと																																																																																												
【指定教科書・参考資料等】	特になし																																																																																												
【実務IQ修得目標】	自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力																																																																																						
	協働力	○	主張力	○	創造力	○																																																																																							
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	<table border="1" data-bbox="252 763 1519 1043"> <thead> <tr> <th data-bbox="252 763 970 819">評価項目と割合</th> <th data-bbox="978 763 1519 819">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="252 819 847 875">授業へのコミットメントで評価</td> <td data-bbox="855 819 1519 875">30%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 875 847 931">チーム活動による評価</td> <td data-bbox="855 875 1519 931">30%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 931 847 987">課題解決とプレゼンテーションによって評価</td> <td data-bbox="855 931 1519 987">40%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 987 847 1043">合計</td> <td data-bbox="855 987 1519 1043">100%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">学校基準に沿いながら評価いたします。</p>							評価項目と割合	評価方法	授業へのコミットメントで評価	30%	チーム活動による評価	30%	課題解決とプレゼンテーションによって評価	40%	合計	100%																																																																												
評価項目と割合	評価方法																																																																																												
授業へのコミットメントで評価	30%																																																																																												
チーム活動による評価	30%																																																																																												
課題解決とプレゼンテーションによって評価	40%																																																																																												
合計	100%																																																																																												
【その他の注意事項】	特になし																																																																																												
	<table border="1" data-bbox="252 1167 1519 2125"> <thead> <tr> <th data-bbox="252 1167 355 1223">週</th> <th data-bbox="363 1167 906 1223">テーマ</th> <th colspan="4" data-bbox="914 1167 1519 1223">学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="252 1223 355 1379" rowspan="3">No1</td> <td data-bbox="363 1223 906 1279">イントロダクション</td> <td colspan="4" data-bbox="914 1223 1519 1279">専門ゼミの進め方ガイダンス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1279 906 1335">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1279 1321 1335">事前準備</td> <td data-bbox="1329 1279 1433 1335">120</td> <td data-bbox="1441 1279 1519 1335">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1335 906 1379">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1335 1321 1379">講義のメモにて復習</td> <td data-bbox="1329 1335 1433 1379">120</td> <td data-bbox="1441 1335 1519 1379">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1379 355 1536" rowspan="3">No2</td> <td data-bbox="363 1379 906 1435">研究テーマ発表</td> <td colspan="4" data-bbox="914 1379 1519 1435">個人と団体の研究テーマの模索</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1435 906 1491">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1435 1321 1491">事前準備</td> <td data-bbox="1329 1435 1433 1491">120</td> <td data-bbox="1441 1435 1519 1491">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1491 906 1536">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1491 1321 1536">講義のメモチェック</td> <td data-bbox="1329 1491 1433 1536">120</td> <td data-bbox="1441 1491 1519 1536">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1536 355 1693" rowspan="3">No3</td> <td data-bbox="363 1536 906 1592">研究テーマ発表</td> <td colspan="4" data-bbox="914 1536 1519 1592">個人と団体の研究テーマの模索</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1592 906 1648">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1592 1321 1648">事前準備</td> <td data-bbox="1329 1592 1433 1648">120</td> <td data-bbox="1441 1592 1519 1648">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1648 906 1693">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1648 1321 1693">講義のメモチェック</td> <td data-bbox="1329 1648 1433 1693">120</td> <td data-bbox="1441 1648 1519 1693">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1693 355 1850" rowspan="3">No4</td> <td data-bbox="363 1693 906 1749">研究課題ディスカッション</td> <td colspan="4" data-bbox="914 1693 1519 1749">研究課題のチームディスカッション</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1749 906 1805">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1749 1321 1805">事前準備</td> <td data-bbox="1329 1749 1433 1805">120</td> <td data-bbox="1441 1749 1519 1805">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1805 906 1850">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1805 1321 1850">講義のメモ復習</td> <td data-bbox="1329 1805 1433 1850">120</td> <td data-bbox="1441 1805 1519 1850">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1850 355 2007" rowspan="3">No5</td> <td data-bbox="363 1850 906 1906">研究課題ディスカッション</td> <td colspan="4" data-bbox="914 1850 1519 1906">研究課題のチームディスカッション</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1906 906 1962">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1906 1321 1962">事前準備</td> <td data-bbox="1329 1906 1433 1962">120</td> <td data-bbox="1441 1906 1519 1962">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1962 906 2007">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 1962 1321 2007">講義のメモチェック</td> <td data-bbox="1329 1962 1433 2007">120</td> <td data-bbox="1441 1962 1519 2007">分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 2007 355 2136" rowspan="2">No6</td> <td data-bbox="363 2007 906 2063">研究課題ディスカッション</td> <td colspan="4" data-bbox="914 2007 1519 2063">研究課題のチームディスカッション</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 2063 906 2136">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="914 2063 1321 2136">事前準備</td> <td data-bbox="1329 2063 1433 2136">120</td> <td data-bbox="1441 2063 1519 2136">分</td> </tr> </tbody> </table>							週	テーマ	学習内容				No1	イントロダクション	専門ゼミの進め方ガイダンス				予習内容(時間)	事前準備	120	分	復習内容(時間)	講義のメモにて復習	120	分	No2	研究テーマ発表	個人と団体の研究テーマの模索				予習内容(時間)	事前準備	120	分	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分	No3	研究テーマ発表	個人と団体の研究テーマの模索				予習内容(時間)	事前準備	120	分	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分	No4	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション				予習内容(時間)	事前準備	120	分	復習内容(時間)	講義のメモ復習	120	分	No5	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション				予習内容(時間)	事前準備	120	分	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分	No6	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション				予習内容(時間)	事前準備	120	分
週	テーマ	学習内容																																																																																											
No1	イントロダクション	専門ゼミの進め方ガイダンス																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									
	復習内容(時間)	講義のメモにて復習	120	分																																																																																									
No2	研究テーマ発表	個人と団体の研究テーマの模索																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分																																																																																									
No3	研究テーマ発表	個人と団体の研究テーマの模索																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分																																																																																									
No4	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									
	復習内容(時間)	講義のメモ復習	120	分																																																																																									
No5	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分																																																																																									
No6	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション																																																																																											
	予習内容(時間)	事前準備	120	分																																																																																									

【授業計画】

	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No7	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No8	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No9	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No10	● 研究課題分析ワークショップ	個人個人での役割の実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No11	● 研究課題分析ワークショップ3回	個人個人での役割の実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No12	● 研究課題分析ワークショップ	個人個人での役割の実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No13	● 研究課題分析ワークショップ	個人個人での役割の実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No14	● 研究課題分析ワークショップ	個人個人での役割の実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No15	プレゼンテーション	プレゼンテーションの実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No16	プレゼンテーション	プレゼンテーションの実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No17	研究テーマ決定	団体研究のテーマの決定と進め方検討		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No18	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
	研究課題ディスカッション	研究課題のチームディスカッション		

No19	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No20	研究課題ディスカッション	研究課題チーム作業役割分担		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No21	研究課題分析ワークショップ	研究課題分析ワークショップの実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No22	研究課題分析ワークショップ	研究課題分析ワークショップの実践		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No23	研究課題分析ワークショップ	研究課題分析ワークショップ実践		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No24	研究課題分析ワークショップ	研究課題分析ワークショップの実践		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No25	プレゼンテーション	プレゼンテーションの実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No26	プレゼンテーション	プレゼンテーションの実施		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No27	プレゼンテーション	最終プレゼンテーション		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	講義のメモチェック	120	分
No28	まとめ	一年間の復習と整理整理		
	予習内容(時間)	事前準備	120	分
	復習内容(時間)	全体の復習	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-北原
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	北原 隆
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>研究テーマ: イベントのエンターテインメント性と施設のインフラについて学びます。1. イベントはその全てがエンターテインメントでなくてはいけません。どんなに堅いイベントにもエンターテインメント性は必要です。そしてイベントそのものだけでなく、企画、設計、現場、運営もまたエンターテインメントであるべきだと考えます。エンタメイベントの手法を分析し、他のイベントに応用することを研究します。2. ある施設でイベントを行うためには、そのイベントを行うためのインフラが必要です。その視点が欠けているために、本来の形ではイベントが行えない施設は沢山あります。そしてその不便を何らかの対応策で補ってなんとかイベントを開催しているのが現状です。イベントを行うために何が必要か分析し、現状を調査し、改善を提案します。</p>
----------------------------	--

【到達目標】	<p>イベント研究力 研究テーマを立て、それに沿った、調査分析、まとめができる。</p> <p>チームワークとリーダーシップ 具体的な課題への機嫌ある作業を通し、役割分担やサポートの大切さを知る。課題解決の過程で、トラブルを乗り越え、チームをまとめるための積極性を身につける。</p> <p>プレゼンテーション力の強化 発表内容に合わせて最も効果的な表現手法を選び、簡素でわかりやすい、エンターテインメント性を備えたプレゼンテーションができる。</p>																																				
【履修条件・受講推奨者】	<p>◇幅広くイベントに興味を持ち、その仕組みを知りたいと考えていること</p> <p>◇チームワークが重要なので、遅刻欠席は厳禁。</p> <p>◇過去に北原が担当したイベント実習で未連絡でのドタキャンをしていないこと</p>																																				
【教育方法】	<p>学生の自習性を重視し、出てきたアイデアを実際に形にするためのアドバイスをこなす。実際にイベントを企画運営することにより、グループワークとソロワークの特性と重要性を体験学習し身につけさせる。同時に複数のプロジェクトを行ない、マルチタスクの特性と重要性を体験学習し身につけさせる。イベントを行なう中でイベントを実現するために必要なインフラについて体験学習し身につけさせる。自分のアイデアや考えを相手に効果的に伝えるための手法を知りスキルを磨かせる。</p>																																				
【指定教科書・参考資料等】	<p>◇教科書は使用せず、授業時に資料を配布する</p> <p>◇巻尺および三角スケール</p>																																				
【実務IQ修得目標】	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>自制力</td><td>○</td><td>思考力</td><td>○</td><td>突破力</td><td>○</td><td>忍耐力</td><td>○</td></tr> <tr> <td>協働力</td><td>○</td><td>主張力</td><td>○</td><td>創造力</td><td>○</td><td></td><td></td></tr> </table>	自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○	協働力	○	主張力	○	創造力	○																						
自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○																														
協働力	○	主張力	○	創造力	○																																
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	<table border="1" style="width:100%;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">評価項目と割合</th> <th style="width:10%;">割合</th> <th style="width:60%;">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント研究成果</td> <td>30%</td> <td rowspan="4">演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します</td> </tr> <tr> <td>チームワークとリーダーシップ</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>プレゼンテーション力</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目と割合	割合	評価方法	イベント研究成果	30%	演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します	チームワークとリーダーシップ	40%	プレゼンテーション力	30%	合計	100%																								
評価項目と割合	割合	評価方法																																			
イベント研究成果	30%	演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します																																			
チームワークとリーダーシップ	40%																																				
プレゼンテーション力	30%																																				
合計	100%																																				
【その他の注意事項】	<p>◇特になし</p>																																				
	<table border="1" style="width:100%;"> <thead> <tr> <th style="width:5%;">週</th> <th style="width:30%;">テーマ</th> <th style="width:65%;">学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">No1</td> <td>ゼミ運営ガイダンス 学園祭と研究テーマ課題について</td> <td>春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No2</td> <td>研究テーマ課題案のプレゼン</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No3</td> <td>研究テーマ課題の決定と分担</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No4</td> <td>研究テーマ課題の調査活動の報告と分析</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">No5</td> <td>研究テーマ課題の調査活動の報告と分析</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分</td> </tr> </tbody> </table>	週	テーマ	学習内容	No1	ゼミ運営ガイダンス 学園祭と研究テーマ課題について	春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分	No2	研究テーマ課題案のプレゼン	学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分	No3	研究テーマ課題の決定と分担	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分	No4	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分	No5	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分
週	テーマ	学習内容																																			
No1	ゼミ運営ガイダンス 学園祭と研究テーマ課題について	春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る																																			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分																																			
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分																																			
No2	研究テーマ課題案のプレゼン	学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表																																			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分																																			
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分																																			
No3	研究テーマ課題の決定と分担	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める																																			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分																																			
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分																																			
No4	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定																																			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分																																			
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り 120 分																																			
No5	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定																																			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加 120 分																																			

【授業計画】

	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No6	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No7	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No8	テーマ課題の調査活動の中間発表	学園祭での役割に応じた準備行動 テーマ課題の中間発表		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No9	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No10	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No11	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No12	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No13	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No14	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No15	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 損益分岐点の検討 仕入れ先等の検討 シフトの確認 発表展示内容の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No16	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 損益分岐点の検討 仕入れ先等の検討 シフトの確認 発表展示方法の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分

No17	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No18	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No19	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No20	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	学園祭運営準備 備品やマニュアルの最終確認 人員配置の最終確認 発表展示物の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No21	大学祭運営の反省会&報告書作成	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 次回に繋げるための反省点 報告書の作成		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No22	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表内容のまとめ ゼミ発表大会運営の役割分担 ゼミ紹介映像の制作班の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No23	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表資料の制作 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本作り ゼミ紹介映像の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No24	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表資料の制作 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本作り ゼミ紹介映像の編集		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No25	ゼミ発表大会リハーサル	発表プレゼンの練習 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本のチェック&修正 ゼミ紹介映像のチェック&修正		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No26	ゼミ発表大会運営の反省会&報告書作成	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 次回に繋げるための反省点 報告書の作成		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No27	卒論発表会	発表会の運営 卒論についての学習 まとめ方の考察		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No28	全体の振り返り	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 後輩に引き継ぐための反省点 報告書の作成		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分

 前画面へ戻る

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-佐藤(友)
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	佐藤 友紀子
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	テーマ:「実践」 概要: 「イベント」は制作推進の際に色々な視点や実行力が求められるとともに、即戦力となりうる人材が求められる業界です。このゼミでは、そういったイベントを取り巻く環境を理解し、イベント制作について実践的な資料作成・企画・発表をしながら、周囲との関係構築を図るとともに、社会に出てから使えるさまざまな力を身につけます。“自ら動き回りを動かす”ということは、イベントのみならず、これから社会に出て行く一人ひとりにとってとても大切なことです。演習を通じて全員がリーダーシップをとり、多くの視点からアイデア発想・発言し、チームワークも発揮しながら、イベントを成功に導く実現力を身につけましょう。
----------------------------	---

【行動力・判断力・傾聴力を鍛える】
現場で起こる事象への対応力や判断力や、コミュニケーションに必要となる傾聴力を、様々な訓練を通し鍛え習得する。

【到達目標】

【チームワークを高め、リーダーシップスキルを身に付ける】
・具体的な課題への期限ある作業を通し、役割分担やサポートの大切さを知る。
・課題解決の過程で、トラブルを乗り越え、チームの意見をまとめ、引っ張る力を身につける。

【企画・プレゼンテーション力のさらなる向上を目指す】
社会潮流を踏まえながら課題解決のために有効なイベントプランを立て、自分の言葉で、なおかつわかりやすく伝えることができる。

【履修条件・受講推奨者】

◇創造性を発揮して、積極的に演習に取り組むこと。
◇大人としての自覚と、リーダー精神を持って臨むこと。

【教育方法】

スライドを使用してイベントを企画・運営するためのポイントや考え方などについて学びます。
その後、学んだことを活かしてグループワーク・資料作成・企画・プレゼンテーションを行いながら様々な課題に臨み、その成果として「イベント制作」を実践することで、到達目標を目指します。

【指定教科書・参考資料等】

◇教科書は使用せず、必要に応じて資料を配布します。
◇PC(PowerPoint、Word、Excel)

【実務IQ修得目標】	自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○
	協働力	○	主張力	○	創造力	○		

【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法	
	【行動力・判断力・傾聴力】 ディスカッション・ワーク・イベント制作により評価する。	30%	演習態度(出席・積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、制作物(作成資料、提案書)などで総合的に判断します。	
	【チームワーク・リーダーシップ】 課題・研究・イベント制作など、役割と納期がある作業への取り組みにより評価する。	40%		
	【企画・プレゼンテーション力】 企画発表・成果物によって評価。	30%		
	合計	100%		

【その他の注意事項】

◇イベント企画・制作にはチームワークが大変重要となるため、遅刻・欠席などは厳禁です。
◇演習中、学習と関係のないスマホや私語を禁止します。
◇報連相(報告・連絡・相談)を徹底してください。

週	テーマ	学習内容		
No1	ゼミ運営ガイダンス／研究テーマガイダンス	今後のゼミの進め方や、研究テーマについて説明		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No2	基礎：展示会・記者発表会について	・展示会・記者発表会の内容、違い、気を付けること、事例紹介 ・テーマに合わせたワークショップ		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No3	基礎：セールスプロモーションイベントについて	・セールスプロモーションの内容、気を付けること、事例紹介 ・テーマに合わせたワークショップ		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分

No4	基礎: インナーイベントについて	・インナーイベントの内容、気を付けること、事例紹介 ・テーマに合わせたワークショップ		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No5	基礎: 演出・キャスティングについて	・演出・キャスティングの内容、気を付けること、事例紹介 ・テーマに合わせたワークショップ		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No6	発展: イベント解決ワークショップ	・さまざまなテーマを設定、それに対するアイデア出し、ディスカッション、企画、資料作成、プレゼンテーション等を適宜実施 ・アイデア発想訓練		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No7	発展: イベント解決ワークショップ	・さまざまなテーマを設定、それに対するアイデア出し、ディスカッション、企画、資料作成、プレゼンテーション等を適宜実施 ・アイデア発想訓練		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No8	発展: イベント解決ワークショップ	・さまざまなテーマを設定、それに対するアイデア出し、ディスカッション、企画、資料作成、プレゼンテーション等を適宜実施 ・アイデア発想訓練		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No9	発展: イベント解決ワークショップ	・さまざまなテーマを設定、それに対するアイデア出し、ディスカッション、企画、資料作成、プレゼンテーション等を適宜実施 ・アイデア発想訓練		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No10	ロケハン体験～提案書①	・与えられたイベントテーマ・条件に即して、仮に設定された会場でロケハンを経験 ・その後、ロケハンを基にした提案書を作成		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No11	ロケハン体験～提案書作成②	ロケハンを基にした提案書の作成作業		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No12	ロケハン体験～マニュアル作成③	ロケハンを基にした提案書の発表		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分

【授業計画】

No13	学園祭に向けて	学園祭テーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No14	学園祭に向けて	学園祭テーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No15	半期まとめ	これまでの演習において気付いたことや反省・決意をまとめ、発表		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No16	学園祭に向けて／ゼミ発表大会の準備	・学園祭制作 ・ゼミ発表大会のテーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No17	学園祭に向けて／ゼミ発表大会の準備	・学園祭制作 ・ゼミ発表大会のテーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No18	学園祭に向けて／ゼミ発表大会の準備	・学園祭制作 ・ゼミ発表大会のテーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No19	学園祭に向けて／ゼミ発表大会の準備	・学園祭制作 ・ゼミ発表大会のテーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No20	学園祭に向けて／ゼミ発表大会の準備	・学園祭制作 ・ゼミ発表大会のテーマディスカッション		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No21	ゼミ発表大会の準備	ゼミ発表大会に向けた制作推進		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No22	ゼミ発表大会の準備	ゼミ発表大会に向けた制作推進		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分

	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No23	ゼミ発表大会の準備	ゼミ発表大会に向けた制作推進		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No24	ゼミ発表大会の準備	ゼミ発表大会に向けた制作推進～リハーサル		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No25	ゼミ発表大会の振り返り	ゼミ発表大会後、これまでの制作推進や本番の動き・プレゼンテーション等について振り返る		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No26	研究成果発表準備	これまで進めてきた研究における成果の発表準備		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No27	研究成果発表	これまで進めてきた研究における成果の発表		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分
No28	半期まとめ	これまでの演習において気付いたことや反省・決意をまとめ、発表		
	予習内容(時間)	・次回講義に向けた自身の役割確認、作業準備 ・イベント、プロモーション情報収集	120	分
	復習内容(時間)	・講義時間中に学んだ内容 ・講義中での各種アウトプットに対する振り返り	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-志塚
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	志塚 昌紀
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	この演習では、日本の若者文化の中核をなすマンガ、アニメ、コスプレ等のいわゆるポップカルチャーに関連する取り組みやイベント実践をきっかけにして、地域ブランドや価値創造について理解を深める。ポップカルチャーに関する学び、地域イベントへの実践を通じて、ヒトづくりからコトづくり、そこから、マチづくりへと知識の幅を広げていくことが目的となる。 専門演習で育成する人材像は、「自ら動き周りを動かすことができる人物」である。演習を通じて、全員が自ら動くリーダーシップを身に付けてゆくことの喜びや充実感を得てほしい。演習では、企画プレゼンテーションや運営マニュアル制作も行っていき、イベント企画や制作の醍醐味であるチームワークを発揮し、お互いに力を出し合いながら、イベントを大成功に導く実現力を身につけてほしい。
	「ポップカルチャー」や「地域課題」について情報収集を行い、その背景や原因などを分析することができる。

【到達目標】	<p>イベントの開催に向けて、ゼミ生と協働して様々な課題や作業をやり遂げることができる。</p> <p>イベントの体験、経験を踏まえ、今後の自身のキャリア形成に結びつけることができる。</p>						
【履修条件・受講推奨者】	各回で行われるグループワーク、個人ワークに積極的に参加できること。						
【教育方法】	アクティブ・ラーニングおよびPBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)手法を重視した、ワークショップやフィールドワークが中心となる。						
【指定教科書・参考資料等】	特に無し。使用教材については、適宜配付する。						
【実務IQ修得目標】	自制力		思考力	○	突破力		忍耐力
	協働力	○	主張力	○	創造力	○	
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法				
	講義やグループワーク、個人ワークへの積極的な参加態度	40%	演習態度(積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、レポートなどで総合的に判断				
	授業で実施するワークシートおよび課題レポート内容	30%					
	プレゼンテーションや成果物に関する作業態度や成果の内容	30%					
	合計	100%					
【その他の注意事項】	特に無し						
	週	テーマ	学習内容				
No1	春期オリエンテーション		・授業内容、進め方の説明				
	予習内容(時間)		授業内容や趣旨の確認	120	分		
	復習内容(時間)		授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分		
No2	テーマガイダンス①		・研究テーマの発表・成果イメージの共有				
	予習内容(時間)		授業内容や趣旨の確認	120	分		
	復習内容(時間)		授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分		
No3	テーマガイダンス②		・研究テーマに関する知識、情報の提供				
	予習内容(時間)		研究テーマに関する情報収集	120	分		
	復習内容(時間)		授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分		
No4	テーマガイダンス③		・ゲストスピーカー				
	予習内容(時間)		研究テーマに関する情報収集	120	分		
	復習内容(時間)		ゲストスピーカーに対する感想シートに取り組む	120	分		
No5	課題ディスカッション①		・グループディスカッション準備・研究テーマ分析、考察				
	予習内容(時間)		研究テーマの分析や考察	120	分		
	復習内容(時間)		授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分		
No6	課題ディスカッション②		・テーマに関するグループディスカッション				
	予習内容(時間)		研究テーマの分析や考察	120	分		
	復習内容(時間)		グループワーク相互評価	120	分		

【授業計画】

No7	課題ディスカッション③	・グループディスカッションの成果発表		
	予習内容(時間)	研究テーマの分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No8	課題ディスカッション④	・グループディスカッションのふりかえり、講評		
	予習内容(時間)	グループワークの分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No9	イベント企画発表準備①	・プレゼンテーション構成などの検討		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No10	イベント企画発表準備②	・スライド資料準備、発表台本準備		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No11	イベント企画発表準備③	・発表リハーサル。内容修正		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No12	イベント企画プレゼンテーション①	・グループのプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション相互評価	120	分
No13	イベント企画プレゼンテーション②	・プレゼンテーションの講評。相互評価		
	予習内容(時間)	グループワークの分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No14	春期まとめ	・授業内容のふりかえり		
	予習内容(時間)	授業の成果の考察、分析	120	分
	復習内容(時間)	授業の成果まとめ	120	分
No15	秋期オリエンテーション	・授業内容、進め方の説明		
	予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分
	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分
No16	イベント制作ディスカッション①	・グループディスカッション準備。イベント実施に向けた分析、考察		
	予習内容(時間)	イベント開催に必要なものについて、分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分
No17	イベント制作ディスカッション②	・イベント実施に関するグループディスカッション		
	予習内容(時間)	イベント開催に必要なものについて、分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No18	イベント制作ディスカッション③	・グループディスカッションの成果発表		
	予習内容(時間)	イベント開催に必要なものについて、分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No19	イベント制作ディスカッション④	・グループディスカッションのふりかえり、講評		
	予習内容(時間)	グループワークの分析や考察	120	分

	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No20	イベント制作準備①	・イベント実施に向けた各種制作作業		
	予習内容(時間)	イベント実施に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	各種制作作業	120	分
No21	イベント制作準備②	・イベント実施に向けた各種制作作業		
	予習内容(時間)	イベント実施に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	各種制作作業	120	分
No22	イベント制作準備③	・イベント実施に向けた各種制作作業		
	予習内容(時間)	イベント実施に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	各種制作作業	120	分
No23	ゼミ発表大会準備①	・プレゼンテーション構成などの検討		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No24	ゼミ発表大会準備②	・スライド資料準備、発表台本準備		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No25	ゼミ発表大会準備③	・発表リハーサル、内容修正		
	予習内容(時間)	プレゼンテーションに向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション相互評価	120	分
No26	ゼミ発表大会のふりかえり	・講評および相互評価		
	予習内容(時間)	ゼミ発表大会の分析や考察	120	分
	復習内容(時間)	グループワーク相互評価	120	分
No27	ふりかえり	・授業内容の振り返り		
	予習内容(時間)	授業の成果の考察、分析	120	分
	復習内容(時間)	授業の成果まとめ	120	分
No28	秋期まとめ	・総括		
	予習内容(時間)	授業の成果の考察、分析	120	分
	復習内容(時間)	授業の成果まとめ	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	3年
講義名	専門演習 I E-賽音
講義名(英字)	Specialized Seminar I
担当教員	賽音吉雅
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>本専門演習では、期待値(アクティブ・ラーニング=体験型学習)を高めることを目的としており、実践上の課題を体験型(アクティブ)で学習することによって、日常の課題にも活かすことのできる思考力を養うことを目指しています。古代から現代まで人々が祭りやイベントを開催してきた目的および期待される効果についての考察に基づき、イベントの概念から企画、事業推進、実施運営までについて学んでいきます。</p> <p>講義では、社会におけるプロの役割に対する理解を深めるべく、多種多様な文化におけるさまざまなイベントを芸術性(アーティスティック)の観点から比較考察していきます。</p> <p>また、インターネットや新聞記事、書籍、取材等からイベントの事例を紹介しながら、イベント業務に携わるために必要な知識とイベント関連用語について学び、新しいイベントを企画し、就職を希望する企業や自治体へ提案ができるように指導していきます。</p>
----------------------------	---

<p>【到達目標】</p>	<p>イベント研究実践 イベントを芸術性の観点から文化を比較、アーティスティック・イベントを企画・制作する。</p> <p>チームワーク 学生の関心分野についての様々な基礎的な内容を現実感創造する</p> <p>プレゼンテーション 地域社会での協働と参画は重要な社会貢献の一つのコミュニティー協働と参画を創造する。</p>							
<p>【履修条件・受講推奨者】</p>	<p>イベント企画・制作にはチームワークが大変重要となるため、遅刻・欠席などは禁止です。</p>							
<p>【教育方法】</p>	<p>「アクティブ・ラーニング」手法に基づき、イベント学知識から実際のイベント現場に活かす知恵を創造していくことを目指します</p>							
<p>【指定教科書・参考資料等】</p>	<p>教科書は使用しません。最新のイベントに関する情報やニュースなどを分析して、その都度、授業中に紹介する。</p>							
<p>【実務IQ修得目標】</p>	自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○
	協働力	○	主張力	○	創造力	○		
<p>【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】</p>	<p>評価項目と割合</p>		<p>評価方法</p>					
	<p>企画アイデア提出により独創的・斬新なイベント発想を評価する。</p>	30%	<p>演習態度(出席・積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、レポートなどで総合的に判断します。</p>					
	<p>イベント企画・運営制作により役割分担とチームワークを評価する。</p>	40%						
	<p>イベント企画発表によりプレゼンテーションのわかりやすさを評価する。</p>	30%						
	<p>合計</p>	100%						
<p>【その他の注意事項】</p>	<p>授業中の私語は厳禁。これを守れない者には退席を命じ、履修停止とします。最低出席率(70%)を満たすこと。不正出席者は履修停止とします。30分以上の遅刻は50%欠席とします。</p>							
	<p>週</p>	<p>テーマ</p>	<p>学習内容</p>					
	<p>No1</p>	<p>オリエンテーション 予習内容(時間) 復習内容(時間)</p>	<p>授業の進め方、課題レポート、評価等の説明 研究テーマやその方向性の考え方をまとめておく 議論したポイントをまとめる。課題を提出する</p> <p>120 分 120 分</p>					
	<p>No2</p>	<p>研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定とスケジュール案作成 予習内容(時間) 復習内容(時間)</p>	<p>研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定と年間スケジュール案を作成する 研究テーマ企画制作の内容と年間スケジュール案を準備する 議論したポイントをまとめる。課題を提出する</p> <p>120 分 120 分</p>					
	<p>No3</p>	<p>研究テーマの課題分析 予習内容(時間) 復習内容(時間)</p>	<p>研究テーマの課題分析を議論する 研究テーマの課題分析を準備する 議論したポイントをまとめる。課題を提出する</p> <p>120 分 120 分</p>					
	<p>No4</p>	<p>研究テーマの課題分析 予習内容(時間) 復習内容(時間)</p>	<p>研究テーマの課題分析を議論する 研究テーマの課題分析を準備する 議論したポイントをまとめる。課題を提出する</p> <p>120 分 120 分</p>					
	<p>No5</p>	<p>研究テーマの課題分析 予習内容(時間)</p>	<p>研究テーマの課題分析をまとめる 研究テーマの課題分析を準備する</p> <p>120 分</p>					

【授業計画】

	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No6	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No7	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No8	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No9	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No10	企画制作ワークショップ	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No11	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No12	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No13	イベント企画のプレゼンテーション準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする		
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No14	イベント企画のプレゼンテーション準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする		
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する。課題を提出する	120	分
No15	イベント企画のプレゼンテーション	イベント企画プレゼンテーションを実施する		
	予習内容(時間)	イベント企画プレゼンテーションの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの振り返りをまとめ提出する	120	分
No16	オリエンテーション	秋学期の授業の進め方、課題レポート、評価等の説明		
	予習内容(時間)	秋学期の研究テーマやその方向性をまとめておく	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No17	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定とスケジュール案作成	研究テーマ企画制作に向けて全体の内容確定と年間スケジュール案を作成する		
	予習内容(時間)	研究テーマ企画制作の内容と年間スケジュール案を準備する	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析を議論する		

No18	予習内容(時間)	研究テーマの課題分析を準備する	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No19	研究テーマの課題分析	研究テーマの課題分析を議論する		
	予習内容(時間)	研究テーマの課題分析を準備する	120	分
No20	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
No21	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No22	企画制作ワークショップ	研究テーマの課題を解決するための企画制作ワークショップを実施する		
	予習内容(時間)	企画制作ワークショップの準備をする	120	分
No23	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
No24	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
No25	イベント企画制作	具体的なイベント企画をプレゼンテーション資料にまとめる		
	予習内容(時間)	イベント企画制作の準備をする	120	分
No26	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる。課題を提出する	120	分
	イベント企画プレゼンテーションの準備	イベント企画プレゼンテーションの準備をする		
No27	予習内容(時間)	イベント企画のプレゼンテーションの準備をする	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの講評と振り返りをまとめ提出する	120	分
No28	全体の振り返りと総括	全体の振り返りと総括を実施する		
	予習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめる	120	分
	復習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめ提出する	120	分

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	4年
講義名	専門演習Ⅱ E-大山
講義名(英字)	Specialized Seminar II
担当教員	大山 利栄
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>主な研究テーマは、企業が行うさまざまなプロモーションイベント、PRイベントを中心としたイベントプロデュースです。演習では、アクティブ・ラーニングおよびPBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)をイベント制作に応用した「イベント・ラーニング」手法に基づき、座学で学ぶイベント学知識から実際のイベント現場に生かす知恵を創造していくことを目指します。イベント企画や制作の醍醐味であるチームワークを發揮し、お互いに力を出し合いながら、イベントを大成功に導く実現力を身につけましょう。</p>
	イベント発想・企画力を身につける

【到達目標】	プレゼンテーション力を身につける リーダーシップを身につける							
【履修条件・受講推奨者】	イベント実習を履修している事							
【教育方法】	主にテーマに対して「考える」「まとめる」「プレゼンテーションする」事を行い、テーマに応じて「討論」「議論」する事が加わります。							
【指定教科書・参考資料等】	使用せず							
【実務IQ修得目標】	自制力		思考力	○	突破力	○	忍耐力	
	協働力	○	主張力	○	創造力	○		
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法					
	企画アイデア提出	30%	評価項目に加え、演習態度、演習への貢献度などを総合的に評価し、判断する					
	企画発表プレゼンテーション	30%						
	学園祭、ゼミ合宿等の役割に対する行動	40%						
	合計	100%						
【その他の注意事項】	伝達事項やグループワークが多いため遅刻・欠席は厳禁 ゼミ合宿においてゼミ発表大会に向けた企業訪問を行う予定のためゼミ合宿参加必須							
	週	テーマ	学習内容					
No1		ゼミ運営ガイダンス	ゼミの基本方針 3分自己紹介					
		予習内容(時間)	ゼミ紹介動画の見直し	120			分	
		復習内容(時間)	マンダラシートの活用法についてレポート	120			分	
No2		研究テーマガイダンス	ガイダンスに基づき、ゼミで扱う研究テーマについてディスカッションを行う					
		予習内容(時間)	企業イベントについてのリサーチ	120			分	
		復習内容(時間)	研究テーマについてのリサーチ	120			分	
No3		研究テーマ発表	研究テーマに基づき、春学期の課題を決定					
		予習内容(時間)	研究テーマに基づいた課題の抽出	120			分	
		復習内容(時間)	研究テーマに基づいた資料の収集	120			分	
No4		イベント課題ディスカッション①	架空の課題を設定するためのディスカッション					
		予習内容(時間)	課題に関する情報収集	120			分	
		復習内容(時間)	ディスカッションの内容整理	120			分	
No5		イベント課題解決ワークショップ①	架空の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランの構築					
		予習内容(時間)	プランに相応しいイベント形態の抽出	120			分	
		復習内容(時間)	プランに不足する部分のフォローアップ	120			分	
No6		プレゼンテーション①	架空の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランを発表					
		予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120			分	
		復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120			分	
		イベント課題ディスカッション②	実際の課題を設定するためのディスカッション					

【授業計画】

No7	予習内容(時間)	課題に関する情報収集	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッションの内容整理	120	分
No8	イベント課題解決ワークショップ②	実際の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランの構築		
	予習内容(時間)	プランに相応しいイベント形態の抽出	120	分
	復習内容(時間)	プランに不足する部分のフォローアップ	120	分
	プレゼンテーション②	実際の課題についての課題を解決するためのイベントプロモーションプランを発表		
No9	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	企画のブラッシュアップ	120	分
No10	企業へのプレゼンテーション	実際に課題を持つ企業担当者に対してプレゼンテーションを行う		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	講評に対する振り返り	120	分
No11	イベント企画グループワーク①	実際の課題についてのイベントプロモーションプランに対して、グループワークとしてイベントを実施する前提で企画書を作成		
	予習内容(時間)	イベント実施を想定したイベントの形態を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	途中経過での企画書の見直しと修正	120	分
No12	イベント企画グループワーク②	実際の課題についてのイベントプロモーションプランに対して、グループワークとしてイベントを実施する前提で企画書を作成		
	予習内容(時間)	未完成の企画書について内容を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	企画に足りない部分のフォローアップ	120	分
No13	イベント企画プレゼンテーション	実際の課題についてのイベント企画をグループごとにプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120	分
No14	ゼミ発表大会テーマディスカッション	ゼミ発表大会で発表するテーマ及び課題の抽出、実際に訪問する企業などについてディスカッション		
	予習内容(時間)	テーマについての調査と企業抽出	120	分
	復習内容(時間)	企業についての調査	120	分
No15	春学期イベント実習レポート	春学期に参加した実習についてまとめ、レポートを整理する		
	予習内容(時間)	実習時間の整理	120	分
	復習内容(時間)	レポートのブラッシュアップ	120	分
No16	学園祭テーマディスカッション①	学園祭での出店についてのディスカッション		
	予習内容(時間)	これまでの学園祭の情報を収集	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッション内容の整理	120	分
No17	学園祭テーマディスカッション②	学園祭での出店内容・方法についての決定		
	予習内容(時間)	プランごとのメリットデメリットについて整理	120	分
	復習内容(時間)	出典に必要な要素の抽出	120	分
No18	学園祭テーマ制作①	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	チェックリストの作成	120	分
	復習内容(時間)	足りない要素の抽出	120	分
No19	学園祭テーマ制作②	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	役割分担票の作成	120	分

	復習内容(時間)	足りない要素の抽出	120	分
No20	学園祭テーマ制作③	学園祭出店準備		
	予習内容(時間)	備品リスト作成	120	分
	復習内容(時間)	原材料手配	120	分
No21	ゼミ発表大会準備①	テーマと企業訪問の結果に基づき、グループワークとしてイベントプロモーション企画の構築		
	予習内容(時間)	企業訪問の情報整理	120	分
	復習内容(時間)	イベント実施のための情報収集	120	分
No22	ゼミ発表大会準備②	テーマと企業訪問の結果に基づき、グループワークとしてイベントプロモーション企画の構築		
	予習内容(時間)	未完成の企画書について内容を想定しておく	120	分
	復習内容(時間)	企画に足りない部分のフォローアップ	120	分
No23	ゼミ発表大会準備③	発表用原稿制作		
	予習内容(時間)	発表原稿用素材収集	120	分
	復習内容(時間)	最終原稿のブラッシュアップ	120	分
No24	ゼミ発表大会プレゼンテーションリハーサル	グループごとにプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーション振り返り	120	分
No25	ゼミ発表大会の振り返り	ゼミ発表大会についての良い点、悪い点についてディスカッション		
	予習内容(時間)	ゼミ発表大会でのプレゼンテーション	120	分
	復習内容(時間)	ディスカッション内容の整理	120	分
No26	研究成果発表準備	一年を振り返り、研究結果についてまとめ、発表するための準備を行う		
	予習内容(時間)	研究結果について整理する	120	分
	復習内容(時間)	足りない部分のフォローアップ	120	分
No27	研究成果発表	一年の研究結果についてプレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの振り返り	120	分
No28	卒業論文プレゼンテーション	卒業論文プレゼンテーション		
	予習内容(時間)	プレゼンテーション準備	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの振り返り	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	4年
講義名	専門演習Ⅱ E-笠原
講義名(英字)	Specialized Seminar II
担当教員	笠原 幸一
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本科目で取り扱うテーマ】	研究テーマ: イベントで世界を生き活きと輝かせよう! 心躍るイベントを体験した時のあの「感動」は平凡な毎日を輝かせ生きる糧にもなります。専門演習Ⅱでは、イベント軸でコンテンツビジネスや地域活性化など様々な事例を研究します。これまでの各々の取り組みを論文や発表の形にして学生生活での集大成として完成させることを目標とします
	独創的で質の高いイベント研究(論文)を完成させる

【到達目標】	<p>イベント研究(論文)の発表をし内容を十分に伝えることができる</p> <p>読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる</p>																																																																			
【履修条件・受講推奨者】	無断遅刻・欠席は厳禁です																																																																			
【教育方法】	個人研究が中心となりますので、担当教員との対面コミュニケーションで指導します																																																																			
【指定教科書・参考資料等】	特にありません。参考文献等は、授業中に随時紹介します																																																																			
【実務IQ修得目標】	自制力	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○																																																													
	協働力	主張力	○	創造力	○																																																															
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	<table border="1" data-bbox="252 600 1546 936"> <thead> <tr> <th data-bbox="252 600 1013 656">評価項目と割合</th> <th data-bbox="1013 600 1546 656">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="252 656 933 712">独創的で質の高いイベント研究(論文)を完成させる</td> <td data-bbox="933 656 1546 712">50%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 712 933 768">イベント研究(論文)の発表をし内容を十分に伝えることができる</td> <td data-bbox="933 712 1546 768">25%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 768 933 846">読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる</td> <td data-bbox="933 768 1546 846">25%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 846 933 936">合計</td> <td data-bbox="933 846 1546 936">100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>演習態度、研究の成果、発表、レポート等で総合的に判断</p>					評価項目と割合	評価方法	独創的で質の高いイベント研究(論文)を完成させる	50%	イベント研究(論文)の発表をし内容を十分に伝えることができる	25%	読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる	25%	合計	100%																																																					
評価項目と割合	評価方法																																																																			
独創的で質の高いイベント研究(論文)を完成させる	50%																																																																			
イベント研究(論文)の発表をし内容を十分に伝えることができる	25%																																																																			
読解力とプレゼンテーション能力を高め、クオリティの高いアウトプットができる	25%																																																																			
合計	100%																																																																			
【その他の留意事項】	専門演習Ⅱは学生生活の集大成としての研究の仕上げの場となります。幅広くイベントやコンテンツ、地域活性に興味を深め、辛抱強く着実に取り組む姿勢をみせてください																																																																			
	<table border="1" data-bbox="252 1059 1546 2136"> <thead> <tr> <th data-bbox="252 1059 327 1115">週</th> <th data-bbox="327 1059 782 1115">テーマ</th> <th data-bbox="782 1059 1546 1115">学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="252 1115 327 1283" rowspan="3">No1</td> <td data-bbox="327 1115 782 1171">オリエンテーション</td> <td data-bbox="782 1115 1546 1171">授業の進め方、課題レポート、評価等の説明</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1171 782 1227">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1171 1546 1227">研究テーマの考えをまとめておく</td> <td data-bbox="1412 1171 1546 1227">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1227 782 1283">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1227 1546 1283">議論したポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 1227 1546 1283">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1283 327 1451" rowspan="3">No2</td> <td data-bbox="327 1283 782 1339">年間スケジュール作成</td> <td data-bbox="782 1283 1546 1339">全体の年間スケジュール案を作成する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1339 782 1395">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1339 1546 1395">研究テーマ方向性と年間スケジュール案を準備する</td> <td data-bbox="1412 1339 1546 1395">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1395 782 1451">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1395 1546 1451">議論したポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 1395 1546 1451">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1451 327 1619" rowspan="3">No3</td> <td data-bbox="327 1451 782 1507">研究・論文のまとめ方のレクチャー(1)</td> <td data-bbox="782 1451 1546 1507">研究・論文の書き方のレクチャー(1)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1507 782 1563">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1507 1546 1563">研究・論文の書き方を予習する</td> <td data-bbox="1412 1507 1546 1563">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1563 782 1619">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1563 1546 1619">レクチャーのポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 1563 1546 1619">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1619 327 1787" rowspan="3">No4</td> <td data-bbox="327 1619 782 1675">論文のまとめ方のレクチャー(2)</td> <td data-bbox="782 1619 1546 1675">論文の書き方のレクチャー(2)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1675 782 1731">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1675 1546 1731">研究・論文の書き方を予習する</td> <td data-bbox="1412 1675 1546 1731">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1731 782 1787">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1731 1546 1787">レクチャーのポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 1731 1546 1787">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1787 327 1955" rowspan="3">No5</td> <td data-bbox="327 1787 782 1843">研究・論文のテーマ検討(1)</td> <td data-bbox="782 1787 1546 1843">研究・論文のテーマ検討(1)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1843 782 1899">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1843 1546 1899">研究・論文テーマを検討する</td> <td data-bbox="1412 1843 1546 1899">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1899 782 1955">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 1899 1546 1955">議論したポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 1899 1546 1955">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1955 327 2123" rowspan="3">No6</td> <td data-bbox="327 1955 782 2011">研究・論文のテーマ検討(2)</td> <td data-bbox="782 1955 1546 2011">研究・論文のテーマ検討(2)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 2011 782 2067">予習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 2011 1546 2067">研究・論文テーマの発表を準備する</td> <td data-bbox="1412 2011 1546 2067">120分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 2067 782 2123">復習内容(時間)</td> <td data-bbox="782 2067 1546 2123">議論したポイントをまとめる</td> <td data-bbox="1412 2067 1546 2123">120分</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="252 2123 327 2136"></td> <td data-bbox="327 2123 782 2136">研究・論文のテーマ発表</td> <td data-bbox="782 2123 1546 2136">研究・論文指導</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>					週	テーマ	学習内容	No1	オリエンテーション	授業の進め方、課題レポート、評価等の説明	予習内容(時間)	研究テーマの考えをまとめておく	120分	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分	No2	年間スケジュール作成	全体の年間スケジュール案を作成する	予習内容(時間)	研究テーマ方向性と年間スケジュール案を準備する	120分	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分	No3	研究・論文のまとめ方のレクチャー(1)	研究・論文の書き方のレクチャー(1)	予習内容(時間)	研究・論文の書き方を予習する	120分	復習内容(時間)	レクチャーのポイントをまとめる	120分	No4	論文のまとめ方のレクチャー(2)	論文の書き方のレクチャー(2)	予習内容(時間)	研究・論文の書き方を予習する	120分	復習内容(時間)	レクチャーのポイントをまとめる	120分	No5	研究・論文のテーマ検討(1)	研究・論文のテーマ検討(1)	予習内容(時間)	研究・論文テーマを検討する	120分	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分	No6	研究・論文のテーマ検討(2)	研究・論文のテーマ検討(2)	予習内容(時間)	研究・論文テーマの発表を準備する	120分	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分			研究・論文のテーマ発表	研究・論文指導		
週	テーマ	学習内容																																																																		
No1	オリエンテーション	授業の進め方、課題レポート、評価等の説明																																																																		
	予習内容(時間)	研究テーマの考えをまとめておく	120分																																																																	
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分																																																																	
No2	年間スケジュール作成	全体の年間スケジュール案を作成する																																																																		
	予習内容(時間)	研究テーマ方向性と年間スケジュール案を準備する	120分																																																																	
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分																																																																	
No3	研究・論文のまとめ方のレクチャー(1)	研究・論文の書き方のレクチャー(1)																																																																		
	予習内容(時間)	研究・論文の書き方を予習する	120分																																																																	
	復習内容(時間)	レクチャーのポイントをまとめる	120分																																																																	
No4	論文のまとめ方のレクチャー(2)	論文の書き方のレクチャー(2)																																																																		
	予習内容(時間)	研究・論文の書き方を予習する	120分																																																																	
	復習内容(時間)	レクチャーのポイントをまとめる	120分																																																																	
No5	研究・論文のテーマ検討(1)	研究・論文のテーマ検討(1)																																																																		
	予習内容(時間)	研究・論文テーマを検討する	120分																																																																	
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分																																																																	
No6	研究・論文のテーマ検討(2)	研究・論文のテーマ検討(2)																																																																		
	予習内容(時間)	研究・論文テーマの発表を準備する	120分																																																																	
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120分																																																																	
		研究・論文のテーマ発表	研究・論文指導																																																																	

【授業計画】

No7	予習内容(時間)	研究・論文テーマの発表を準備する	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No8	研究・調査方法レクチャー(1)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査方法を予習する	120	分
	復習内容(時間)	授業内容を復習し、議論したポイントを修正する	120	分
No9	研究・調査方法レクチャー(2)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査方法を予習する	120	分
	復習内容(時間)	授業内容を復習し、議論したポイントを修正する	120	分
No10	研究・調査準備(1)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する	120	分
No11	研究・調査準備(2)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する	120	分
No12	研究・調査準備(3)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査の準備をする	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する	120	分
No13	研究・調査進捗報告(1)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査を実施する	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する	120	分
No14	研究・調査進捗報告(2)	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・調査を実施する	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントを修正する	120	分
No15	春学期の振り返りと総括	春学期の振り返りと総括		
	予習内容(時間)	春学期の振り返りと総括をまとめる	120	分
	復習内容(時間)	春学期の振り返りと総括をまとめ提出する	120	分
No16	オリエンテーション	秋学期の授業の進め方、課題レポート、評価等の説明 スケジュールの見直し		
	予習内容(時間)	秋学期の研究テーマやその方向性をまとめておく	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No17	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No18	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No19	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分

	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No20	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No21	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No22	研究・論文指導	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No23	研究・論文の完成	研究・論文指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No24	研究・論文発表の準備(1)	研究・論文発表の指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No25	研究・論文発表の準備(2)	研究・論文発表の指導		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No26	研究・論文発表(1)	研究・論文発表(1)		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	議論したポイントをまとめる	120	分
No27	研究・論文発表(2)	研究・論文発表(2)		
	予習内容(時間)	研究・論文制作を進める	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの講評と振り返りをまとめ提出する	120	分
No28	全体の振り返りと総括	全体の振り返りと総括を実施する		
	予習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめる	120	分
	復習内容(時間)	全体の振り返りと総括をまとめ提出する	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	4年
講義名	専門演習Ⅱ E-北原
講義名(英字)	Specialized Seminar II
担当教員	北原 隆
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>研究テーマ: イベントのエンターテインメント性と施設のインフラについて学びます。</p> <p>1. イベントはその全てがエンターテインメントでなくてはいけません。どんなに堅いイベントにもエンターテインメント性は必要です。そしてイベントそのものだけでなく、企画、設計、現場、運営もまたエンターテインメントであるべきだと考えます。</p> <p>エンタメイベントの手法を分析し、他のイベントに応用することを研究します。</p> <p>2. ある施設でイベントを行うためには、そのイベントを行うためのインフラが必要です。その視点が欠けているために、本来の形ではイベントが行えない施設は沢山あります。そしてその不便を何らかの対応策で補ってなんとかイベントを開催しているのが現状です。イベントを行うために何が必要か分析し、現状を調査し、改善を提案します。</p>
----------------------------	--

<p>【到達目標】</p>	<p>イベント研究力 研究テーマを立て、それに沿った、調査分析、まとめができる。</p> <p>チームワークとリーダーシップ 具体的な課題への機嫌ある作業を通し、役割分担やサポートの大切さを知る。 課題解決の過程で、トラブルを乗り越え、チームをまとめるための積極性を身につける。</p> <p>プレゼンテーション力の強化 発表内容に合わせて最も効果的な表現手法を選び、簡素でわかりやすい、エンターテインメント性を備えたプレゼンテーションができる。</p>																																																									
<p>【履修条件・受講推奨者】</p>	<p>◇幅広いイベントに興味を持ち、その仕組みを知りたいと考えていること ◇チームワークが重要なので、遅刻欠席は厳禁 ◇過去に北原が担当したイベント実習で未連絡でのドタキャンをしていないこと</p>																																																									
<p>【教育方法】</p>	<p>学生の自習性を重視し、出てきたアイデアを実際に形にするためのアドバイスを行なう。 実際にイベントを企画運営することにより、グループワークとソロワークの特性と重要性を体験学習し身につけさせる。 同時に複数のプロジェクトを行ない、マルチタスクの特性と重要性を体験学習し身につけさせる。 イベントを行なう中でイベントを実現するために必要なインフラについて体験学習し身につけさせる。 自分のアイデアや考えを相手に効果的に伝えるための手法を知りスキルを磨かせる。</p>																																																									
<p>【指定教科書・参考資料等】</p>	<p>◇教科書は使用せず、授業時に資料を配布する ◇巻尺および三角スケール</p>																																																									
<p>【実務IQ修得目標】</p>	<table border="1"> <tr> <td>自制力</td> <td>○</td> <td>思考力</td> <td>○</td> <td>突破力</td> <td>○</td> <td>忍耐力</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td>○</td> <td>主張力</td> <td>○</td> <td>創造力</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○	協働力	○	主張力	○	創造力	○																																											
自制力	○	思考力	○	突破力	○	忍耐力	○																																																			
協働力	○	主張力	○	創造力	○																																																					
<p>【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価項目と割合</th> <th>評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント研究成果</td> <td>30%</td> <td rowspan="4">演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します</td> </tr> <tr> <td>チームワークとリーダーシップ</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>プレゼンテーション力</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目と割合		評価方法	イベント研究成果	30%	演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します	チームワークとリーダーシップ	40%	プレゼンテーション力	30%	合計	100%																																													
評価項目と割合		評価方法																																																								
イベント研究成果	30%	演習態度(出席・積極性・勤勉さ)、演習への貢献度、レポート内容などで総合的に評価します																																																								
チームワークとリーダーシップ	40%																																																									
プレゼンテーション力	30%																																																									
合計	100%																																																									
<p>【その他の注意事項】</p>	<p>◇特になし</p>																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>週</th> <th>テーマ</th> <th>学習内容</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">No1</td> <td>ゼミ運営ガイダンス / 学園祭と研究テーマ課題について</td> <td>春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No2</td> <td>研究テーマ課題案のプレゼン</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No3</td> <td>研究テーマ課題の決定と分担</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No4</td> <td>研究テーマ課題の調査活動の報告と分析</td> <td>学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>ゼミ内容の振り返りと資料作り</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> </tbody> </table>	週	テーマ	学習内容			No1	ゼミ運営ガイダンス / 学園祭と研究テーマ課題について	春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る			予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	No2	研究テーマ課題案のプレゼン	学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表			予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	No3	研究テーマ課題の決定と分担	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める			予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	No4	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定			予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
週	テーマ	学習内容																																																								
No1	ゼミ運営ガイダンス / 学園祭と研究テーマ課題について	春休み中に進めていた打ち合わせを元に学園祭でやることを決定 役割分担を決める 研究するテーマ課題について説明を行ない検討に入る																																																								
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分																																																						
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分																																																						
No2	研究テーマ課題案のプレゼン	学園祭での役割に応じた準備行動 各自で考えた研究テーマ課題を発表																																																								
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分																																																						
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分																																																						
No3	研究テーマ課題の決定と分担	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題を決定し担当を決める																																																								
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分																																																						
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分																																																						
No4	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定																																																								
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分																																																						
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分																																																						

No5	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No6	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No7	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No8	テーマ課題の調査活動の中間発表	学園祭での役割に応じた準備行動 テーマ課題の中間発表		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No9	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No10	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No11	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No12	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No13	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No14	研究テーマ課題の調査活動の報告と分析	学園祭での役割に応じた準備行動 研究テーマ課題の担当別の活動の報告と次回までの作業の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No15	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 損益分岐点の検討 仕入れ先等の検討 シフトの確認 発表展示内容の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分

【授業計画】

No16	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 損益分岐点の検討 仕入れ先等の検討 シフトの確認 発表展示方法の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No17	学園祭準備と研究テーマ課題の分析	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No18	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No19	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	実施案の具体化 運営マニュアルの完成 進行台本の完成 備品リストの完成 発表展示物の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No20	学園祭準備と研究テーマ課題のまとめ	学園祭運営準備 備品やマニュアルの最終確認 人員配置の最終確認 発表展示物の確認		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No21	大学祭運営の反省会&報告書作成	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 次回に繋げるための反省点 報告書の作成		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No22	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表内容のまとめ ゼミ発表大会運営の役割分担 ゼミ紹介映像の制作班の決定		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No23	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表資料の制作 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本作り ゼミ紹介映像の制作		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No24	ゼミ発表大会に向けての資料作り	発表資料の制作 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本作り ゼミ紹介映像の編集		
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分

No25	ゼミ発表大会リハーサル	発表プレゼンの練習 ゼミ発表大会運営の運営マニュアル&進行台本のチェック&修正 ゼミ紹介映像のチェック&修正			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	
	No26	ゼミ発表大会運営の反省会&報告書作成	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 次回に繋げるための反省点 報告書の作成		
		予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分
		復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分
No27	卒論発表会	発表会の運営 卒論についての学習 まとめ方の考察			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	
No28	全体の振り返り	出来たこと出来なかったこと 目標達成率 後輩に引き継ぐための反省点 報告書の作成			
	予習内容(時間)	日常的イベント関連情報収集とイベントへの積極的な参加	120	分	
	復習内容(時間)	ゼミ内容の振り返りと資料作り	120	分	

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	4年
講義名	専門演習Ⅱ E-佐藤(友)
講義名(英字)	Specialized Seminar II
担当教員	佐藤 友紀子
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	テーマ:「定着」 概要: 「イベント」は制作推進におけるさまざまな視点や実行力、即戦力となりうる人材が求められる業界です。また、イベント業界のみならず、社会に出てからはリーダーシップ、アイデア発想力、発言力、自主性、巻き込み力、プレゼンテーション力、コミュニケーション力が必要となります。それらの力を自身のものにしていくために、さらなる自主的な研究テーマの追求や周囲と関係構築を進め、そしてこれまでの取り組みの集大成として、論文作成や発表といったかたちに集約していくことを目指します。
----------------------------	--

【到達目標】	<p>【発想力・判断力】 独創的・斬新なイベント発想や視点、現場で起こる事象に対して下すべき判断を、さまざまな訓練を通し鍛え習得する。</p> <p>【自主性を育む】 指示を待たずとも好奇心・探求心を持って率先して動き、自ら動くことの大切さを知る。</p> <p>【企画・プレゼンテーション力】 社会潮流を踏まえながら課題解決のために有効な企画を立て、簡素でわかりやすい、エンターテインメント性を備えたプレゼンテーションができる。</p>																																																					
【履修条件・受講推奨者】	<p>◇創造性を発揮して、積極的に演習に取り組むこと。 ◇大人としての自覚と、リーダー精神を持って臨むこと。</p>																																																					
【教育方法】	<p>スライドを使用して、これまでの学習内容についてのまとめを行い、適宜、資料作成やプレゼンテーションを実施していきます。</p>																																																					
【指定教科書・参考資料等】	<p>◇教科書は使用せず、必要に応じて資料を配布します。 ◇PC(PowerPoint、Word、Excel)</p>																																																					
【実務IQ修得目標】	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">自制力</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:25%;">思考力</td> <td style="width:10%; text-align:center;">○</td> <td style="width:10%;">突破力</td> <td style="width:10%; text-align:center;">○</td> <td style="width:10%;">忍耐力</td> <td style="width:10%; text-align:center;">○</td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td>主張力</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td>創造力</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	自制力		思考力	○	突破力	○	忍耐力	○	協働力	○	主張力	○	創造力	○																																							
自制力		思考力	○	突破力	○	忍耐力	○																																															
協働力	○	主張力	○	創造力	○																																																	
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:40%;">評価項目と割合</th> <th style="width:10%;">割合</th> <th style="width:50%;">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【発想力・判断力】 アイデア出しなど各種演習で行うアウトプットにより評価する。</td> <td style="text-align:center;">35%</td> <td rowspan="4">演習態度(出席・積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、制作物(作成資料、提案書)などで総合的に判断します。</td> </tr> <tr> <td>【自主性を育む】 全体やグループでのワークやディスカッションなどの取り組みにより評価する。</td> <td style="text-align:center;">35%</td> </tr> <tr> <td>【企画・プレゼンテーション力】 作成資料・企画発表により評価する。</td> <td style="text-align:center;">30%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align:center;">100%</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目と割合	割合	評価方法	【発想力・判断力】 アイデア出しなど各種演習で行うアウトプットにより評価する。	35%	演習態度(出席・積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、制作物(作成資料、提案書)などで総合的に判断します。	【自主性を育む】 全体やグループでのワークやディスカッションなどの取り組みにより評価する。	35%	【企画・プレゼンテーション力】 作成資料・企画発表により評価する。	30%	合計	100%																																									
評価項目と割合	割合	評価方法																																																				
【発想力・判断力】 アイデア出しなど各種演習で行うアウトプットにより評価する。	35%	演習態度(出席・積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、制作物(作成資料、提案書)などで総合的に判断します。																																																				
【自主性を育む】 全体やグループでのワークやディスカッションなどの取り組みにより評価する。	35%																																																					
【企画・プレゼンテーション力】 作成資料・企画発表により評価する。	30%																																																					
合計	100%																																																					
【その他の注意事項】	<p>◇イベント企画・制作にはチームワークが大変重要となるため、遅刻・欠席などは厳禁です。 ◇演習中、学習と関係のないスマホや私語を禁止します。 ◇報連相(報告・連絡・相談)を徹底してください。</p>																																																					
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:5%;">週</th> <th style="width:35%;">テーマ</th> <th style="width:40%;">学習内容</th> <th style="width:10%;"></th> <th style="width:10%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align:center;">No1</td> <td>ガイダンス</td> <td>研究・就活・論文の進め方ガイダンス</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>次回講義に向けた自身の役割確認・課題整理、作業準備</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>各回講義内容について</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align:center;">No2</td> <td>研究・論文テーマガイダンス</td> <td>研究・論文テーマの考え方</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>同上</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>同上</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align:center;">No3</td> <td>研究・論文テーマ検討①</td> <td>研究内容、各自の論文テーマ検討① ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>同上</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>同上</td> <td style="text-align:center;">120</td> <td style="text-align:center;">分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align:center;">No4</td> <td>研究・論文テーマ検討②</td> <td>研究内容、各自の論文テーマ検討② ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	週	テーマ	学習内容			No1	ガイダンス	研究・就活・論文の進め方ガイダンス			予習内容(時間)	次回講義に向けた自身の役割確認・課題整理、作業準備	120	分	復習内容(時間)	各回講義内容について	120	分	No2	研究・論文テーマガイダンス	研究・論文テーマの考え方			予習内容(時間)	同上	120	分	復習内容(時間)	同上	120	分	No3	研究・論文テーマ検討①	研究内容、各自の論文テーマ検討① ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施			予習内容(時間)	同上	120	分	復習内容(時間)	同上	120	分	No4	研究・論文テーマ検討②	研究内容、各自の論文テーマ検討② ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施						
週	テーマ	学習内容																																																				
No1	ガイダンス	研究・就活・論文の進め方ガイダンス																																																				
	予習内容(時間)	次回講義に向けた自身の役割確認・課題整理、作業準備	120	分																																																		
	復習内容(時間)	各回講義内容について	120	分																																																		
No2	研究・論文テーマガイダンス	研究・論文テーマの考え方																																																				
	予習内容(時間)	同上	120	分																																																		
	復習内容(時間)	同上	120	分																																																		
No3	研究・論文テーマ検討①	研究内容、各自の論文テーマ検討① ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施																																																				
	予習内容(時間)	同上	120	分																																																		
	復習内容(時間)	同上	120	分																																																		
No4	研究・論文テーマ検討②	研究内容、各自の論文テーマ検討② ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施																																																				

【授業計画】

	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No5	研究・論文テーマ発表	研究内容、各自論文テーマについて確認 ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No6	研究・調査方法レクチャー①	研究・論文の調査方法について① ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No7	研究・調査方法レクチャー②	研究・論文の調査方法について② ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No8	研究・調査方法レクチャー③	研究・論文の調査方法について③ ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No9	研究・調査①	研究・論文調査の実践① ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No10	研究・調査②	研究・論文調査の実践② ※就活に向けたエントリーシートの書き方・指導も併せて実施		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No11	研究・調査③	研究・論文調査の実践③		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No12	研究・調査進捗報告①	研究・調査の進捗状況についての報告～確認～調整①		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No13	研究・調査進捗報告②	研究・調査の進捗状況についての報告～確認～調整②		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No14	研究・調査進捗報告③	研究・調査の進捗状況についての報告～確認～調整③		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
	まとめ	前期の各自活動報告・全体のまとめ		

No15	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No16	研究・論文の進め方ガイダンス	研究・論文の進め方について		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No17	論文のまとめ方レクチャー①	論文のまとめ方について①		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No18	論文のまとめ方レクチャー②	論文のまとめ方について②		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No19	論文のまとめ方レクチャー③	論文のまとめ方について③		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No20	研究・論文指導①	研究・論文の進捗確認～指導①		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No21	研究・論文指導②	研究・論文の進捗確認～指導②		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No22	研究・論文指導③	研究・論文の進捗確認～指導③		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No23	研究・論文指導④	研究・論文の進捗確認～指導④		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No24	研究・論文指導⑤	研究・論文の進捗確認～指導⑤		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No25	研究・論文指導⑥	研究・論文の進捗確認～指導⑥		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No26	研究・論文発表①	論文を要約し、各自発表①		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分
No27	研究・論文発表②	論文を要約し、各自発表②		
	予習内容(時間)	同上	120	分
	復習内容(時間)	同上	120	分

		まとめ	まとめ		
	No28	予習内容(時間)	同上	120	分
		復習内容(時間)	同上	120	分

 [前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	演習科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017) 経営学部 経営心理(留学2016) 経営学部 経営(留学2016) 経営学部 イベント(留学2016) 経営学部 イベントプロデュース学科(2016) 経営学部 経営心理学科(2016) 経営学部 経営学科(2016) 経営学部 経営心理(留学2015) 経営学部 経営(留学2015) 経営学部 イベント(留学2015) 経営学部 イベントプロデュース学科(2015) 経営学部 経営心理学科(2015) 経営学部 経営学科(2015) 経営学部 経営心理(留学2014) 経営学部 経営(留学2014) 経営学部 イベント(留学2014) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科(2014) 経営学部 経営学科(2014) 経営学部 経営心理(留学2013) 経営学部 経営(留学2013) 経営学部 イベント(留学2013) 経営学部 イベントプロデュース学科 経営学部 経営心理学科 経営学部 経営学科
配当学年(履修対象)	4年
講義名	専門演習Ⅱ E-志塚
講義名(英字)	Specialized Seminar II
担当教員	志塚 昌紀
必修/選択	選択必修
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	この演習では、日本の若者文化の中核をなすマンガ、アニメ、コスプレ等のいわゆるポップカルチャーに関連する取り組みやイベント実践をきっかけにして、地域ブランドや価値創造について理解を深める。そして、ポップカルチャーに関する学び、地域イベントへの実践を通じて、ヒトづくりからコトづくり、そこから、マチづくりへと知識の幅を拓けていくことが目的となる。 専門演習Ⅱは、これまでの取り組みをまとめ、論文や研究発表といった形に集約していくことを目指す。
	自身の研究テーマについて情報収集を行い、その背景や原因などを分析することができる。

【到達目標】	論文や研究発表に向けて、様々な課題や作業をやり遂げることができる。 研究成果を踏まえ、今後の自身のキャリア形成に結びつけることができる。																																																																																																
【履修条件・受講推奨者】	各回に課される課題に積極的に取り組むこと																																																																																																
【教育方法】	通常講義の他、研究テーマに関するディスカッション等による双方向型の授業となる。																																																																																																
【指定教科書・参考資料等】	特に無し。使用教材については、適宜配付する。																																																																																																
【実務IQ修得目標】	自制力	思考力	○	突破力	忍耐力																																																																																												
	協働力	主張力	○	創造力	○																																																																																												
【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	<table border="1" data-bbox="252 604 1528 878"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価項目と割合</th> <th>評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業に対する積極的な参加態度</td> <td>40%</td> <td rowspan="4">演習態度(積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、成果物の内容などで総合的に判断。</td> </tr> <tr> <td>演習で取り組む成果物の内容</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>研究発表の発表態度や内容</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>					評価項目と割合		評価方法	授業に対する積極的な参加態度	40%	演習態度(積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、成果物の内容などで総合的に判断。	演習で取り組む成果物の内容	30%	研究発表の発表態度や内容	30%	合計	100%																																																																																
評価項目と割合		評価方法																																																																																															
授業に対する積極的な参加態度	40%	演習態度(積極性・勤勉さなど)、演習への貢献度、成果物の内容などで総合的に判断。																																																																																															
演習で取り組む成果物の内容	30%																																																																																																
研究発表の発表態度や内容	30%																																																																																																
合計	100%																																																																																																
【その他の注意事項】	特に無し																																																																																																
	<table border="1" data-bbox="252 1003 1528 2136"> <thead> <tr> <th>週</th> <th>テーマ</th> <th>学習内容</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">No1</td> <td>春期オリエンテーション</td> <td colspan="3">・授業内容、進め方の説明</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>授業内容や趣旨の確認</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>授業内容に関するレスポンスシートに取り組む</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No2</td> <td>研究テーマガイダンス</td> <td colspan="3">・成果イメージの共有・全体スケジュールの確認</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>授業内容や趣旨の確認</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>授業内容に関するレスポンスシートに取り組む</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No3</td> <td>研究テーマ検討①</td> <td colspan="3">・研究テーマ検討に関する知識、情報の提供</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>研究テーマに関する情報収集</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>研究テーマフォーマットの作成</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No4</td> <td>研究テーマ検討②</td> <td colspan="3">・目次内容の検討</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>研究テーマに関する情報収集</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>目次フォーマットの作成</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No5</td> <td>研究テーマ発表</td> <td colspan="3">・研究テーマのゼミ内発表</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>発表内容の準備</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>発表感想シートの作成</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">No6</td> <td>研究の進め方①</td> <td colspan="3">・研究の背景の検討</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>研究テーマに関する情報収集</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>復習内容(時間)</td> <td>「研究の背景」に関するレポート課題</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">No7</td> <td>研究の進め方②</td> <td colspan="3">・研究の背景の検討</td> </tr> <tr> <td>予習内容(時間)</td> <td>研究テーマに関する情報収集</td> <td>120</td> <td>分</td> </tr> </tbody> </table>					週	テーマ	学習内容			No1	春期オリエンテーション	・授業内容、進め方の説明			予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分	No2	研究テーマガイダンス	・成果イメージの共有・全体スケジュールの確認			予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分	No3	研究テーマ検討①	・研究テーマ検討に関する知識、情報の提供			予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分	復習内容(時間)	研究テーマフォーマットの作成	120	分	No4	研究テーマ検討②	・目次内容の検討			予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分	復習内容(時間)	目次フォーマットの作成	120	分	No5	研究テーマ発表	・研究テーマのゼミ内発表			予習内容(時間)	発表内容の準備	120	分	復習内容(時間)	発表感想シートの作成	120	分	No6	研究の進め方①	・研究の背景の検討			予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分	復習内容(時間)	「研究の背景」に関するレポート課題	120	分	No7	研究の進め方②	・研究の背景の検討			予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分
週	テーマ	学習内容																																																																																															
No1	春期オリエンテーション	・授業内容、進め方の説明																																																																																															
	予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分																																																																																													
No2	研究テーマガイダンス	・成果イメージの共有・全体スケジュールの確認																																																																																															
	予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分																																																																																													
No3	研究テーマ検討①	・研究テーマ検討に関する知識、情報の提供																																																																																															
	予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	研究テーマフォーマットの作成	120	分																																																																																													
No4	研究テーマ検討②	・目次内容の検討																																																																																															
	予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	目次フォーマットの作成	120	分																																																																																													
No5	研究テーマ発表	・研究テーマのゼミ内発表																																																																																															
	予習内容(時間)	発表内容の準備	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	発表感想シートの作成	120	分																																																																																													
No6	研究の進め方①	・研究の背景の検討																																																																																															
	予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分																																																																																													
	復習内容(時間)	「研究の背景」に関するレポート課題	120	分																																																																																													
No7	研究の進め方②	・研究の背景の検討																																																																																															
	予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分																																																																																													

【授業計画】

	復習内容(時間)	「研究の目的」に関するレポート課題	120	分
No8	研究の進め方③	・研究の背景の検討		
	予習内容(時間)	研究テーマに関する情報収集	120	分
	復習内容(時間)	「研究の背景」および「研究の目的」の内容について再確認	120	分
No9	研究・調査方法レクチャー①	・社会調査に関する知識・情報の提供		
	予習内容(時間)	社会調査に関する情報収集	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビュー方法について確認	120	分
No10	研究・調査方法レクチャー②	・アンケート、インタビュー項目の検討		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビュー項目の検討	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビュー項目の完成	120	分
No11	研究・調査方法レクチャー③	・アンケート、インタビュー実施に向けた確認		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビュー実施に向けた検討	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビュー実施に向けた完成	120	分
No12	調査進捗報告①	・研究進捗のゼミ内発表		
	予習内容(時間)	発表進捗発表の準備	120	分
	復習内容(時間)	発表評価票の作成	120	分
No13	調査進捗報告②	・研究進捗のゼミ内発表		
	予習内容(時間)	発表進捗発表の準備	120	分
	復習内容(時間)	発表評価票の作成	120	分
No14	春期まとめ	・春期総括。今後の研究の進め方		
	予習内容(時間)	授業の成果の考察、分析	120	分
	復習内容(時間)	授業の成果まとめ	120	分
No15	秋期オリエンテーション	・授業内容、進め方の説明		
	予習内容(時間)	授業内容や趣旨の確認	120	分
	復習内容(時間)	授業内容に関するレスポンスシートに取り組む	120	分
No16	研究・調査準備①	アンケート、インタビューの準備と実施		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビューの準備	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビューの実施	120	分
No17	研究・調査準備②	アンケート、インタビューの準備と実施		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビューの準備	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビューの実施	120	分
No18	研究・調査準備③	アンケート、インタビューの準備と実施		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビューの準備	120	分
	復習内容(時間)	アンケート、インタビューの実施	120	分
No19	研究指導①	・研究結果のまとめ方		
	予習内容(時間)	アンケート、インタビュー結果のまとめ	120	分
	復習内容(時間)	「研究の結果」の作成	120	分
	研究指導②	・研究の考察の検討		

No20	予習内容(時間)	「研究の結果」の読み込み	120	分
	復習内容(時間)	「研究の考察」の作成	120	分
No21	研究指導③	・研究全体の俯瞰		
	予習内容(時間)	「研究の考察」の読み込み	120	分
	復習内容(時間)	研究全体の読み込み	120	分
No22	研究指導④	・文章構成、誤字脱字の確認		
	予習内容(時間)	文章構成、誤字脱字の確認	120	分
	復習内容(時間)	文章構成、誤字脱字の再確認	120	分
No23	研究発表準備①	・プレゼンテーション構成などの検討		
	予習内容(時間)	研究発表に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	プレゼンテーションの構成確認	120	分
No24	研究発表準備②	・スライド資料準備・発表台本準備		
	予習内容(時間)	研究発表に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	スライド資料および台本資料の作成	120	分
No25	研究発表準備③	・発表リハーサル・内容修正		
	予習内容(時間)	研究発表に向けた情報収集	120	分
	復習内容(時間)	発表リハーサル	120	分
No26	研究発表①	・講評および相互評価		
	予習内容(時間)	研究発表準備	120	分
	復習内容(時間)	研究発表相互評価	120	分
No27	研究発表②	・講評および相互評価		
	予習内容(時間)	研究発表準備	120	分
	復習内容(時間)	研究発表相互評価	120	分
No28	秋期まとめ	・全体総括		
	予習内容(時間)	授業の成果の考察、分析	120	分
	復習内容(時間)	授業の成果まとめ	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	入門科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017)
配当学年(履修対象)	1年
講義名	経営学 BE-A
講義名(英字)	Business Management
担当教員	円城寺 敬浩
必修/選択	必須
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本科目で取り扱うテーマ】	<p>経営学には管理論、組織論、戦略論、企業論、会計学や産業心理学などの様々な領域があります。そのなかでも、管理論、組織論、戦略論、そして企業論は経営学の中核的な領域になります。したがって、これらの領域の基礎を学ぶことによって、経営学の基礎固めをすることができると同時に、経営学とはどのような学問なのか、あるいは経営学を学ぶ意義とは何か、を理解できるようになるでしょう。経営学は他の学問(例えば哲学など)と比べてまだ歴史は浅いですが、人類のさまざまな課題を克服するうえで重要な役割を果たしていく可能性を大いに秘めている学問です。換言すれば、経営学を学ぶことによって、皆さんが将来活躍する場は無限に広がることでしょう。本講義は入門科目ですので、経営学をより本格的に学ぶには、上記に挙げた領域の専門科目をさらに履修する必要があります。本講義の使命は、2年次以降の専門科目を学ぶための橋渡しの役割を果たすことにあります。</p>
【到達目標】	<p>経営学の基礎知識と理論を理解する</p> <p>経営学の応用可能性を理解する</p> <p>経営学とはどのような学問か理解する</p>
【履修条件・受講推奨者】	<p>講義中の私語や特別な指示がない限りスマホ等の使用は禁止です。その他、担当教員の指示に従わない者は受講停止にする可能性がありますので、講義の展開の妨げになる行為をしないように注意してください。</p>
【教育方法】	<p>原則、パワーポイントを活用した講義を行います。また、主として、知識等の修得を促進する目的で小テストを適宜実施します。</p>
【指定教科書・参考資料等】	<p>参考書: 藤田誠著『経営学入門』中央経済社, 2015年。 塩次喜代明・小林敏男・高橋伸夫(編著)『経営管理』有斐閣アルマ, 2009。</p>

【実務IQ修得目標】	自制力	○	思考力	○	突破力		忍耐力	○
	協働力		主張力	○	創造力	○		

【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合	評価方法	
	中間試験	20%	本講義は通年科目ですので、最終評価は春学期の最後に実施する中間試験および秋学期の最後に実施する本試験、そして春学期及び秋学期の通年で適宜実施する小テスト等の総合評価で行います。
	本試験	50%	
	小テスト等	30%	
	合計	100%	

【その他の注意事項】 各講義の予習・復習の内容および時間は本講義を学ぶ上での一つの参考です。講義で学んだことを確実に修得できるように各自の学習能力を踏まえて工夫をしながら学習してください。

週	テーマ	学習内容		
No1	イントロダクション	ガイダンスとして、通年で展開される本講義について、本講義の目標、扱う内容や講義方法、そして評価方法などを説明します。		
	予習内容(時間)	本講義のシラバスを事前に読む。	120	分
	復習内容(時間)	ガイダンスの内容を再確認する。	120	分
No2	経営学とは何か	経営学とはどのような学問なのか、他の学問との関係性も踏まえ、その概要を理解してもらいます。		
	予習内容(時間)	「学際的」とはどのような意味かを事前に調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No3	経営管理とは何か	経営管理の定義をはじめ、経営管理とは何かを学びます。		
	予習内容(時間)	経営管理がなぜ必要なのかを事前に考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No4	科学的管理法とは何か	科学的管理法の誕生の背景を踏まえ、科学的管理法の体系を学びます。		
	予習内容(時間)	科学的管理法が誕生した当時のアメリカ社会について調べてくる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No5	フォードシステムとは何か	フォードシステムとは何か、テイラーシステムとの異同を踏まえ学びます。		
	予習内容(時間)	科学的管理法の特徴とは何かについて再確認(講義ノートを参考に)する。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No6	人間関係論とは何か	人間関係論とは何か、その誕生の背景を踏まえて、人間関係論から生み出された経営施策について学びます。		
	予習内容(時間)	人間観としての「機械人モデル」と「社会人モデル」の違いについて調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No7	バーナードの管理論とは何か	バーナードの管理論とは何か、経営者または管理者の役割について学びます。		
	予習内容(時間)	協働システムとは何か、事前に調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分

【授業計画】

No8	ファヨールの管理論とは何か	ファヨールの管理論とは何か、管理プロセスや管理技法について学びます。		
	予習内容(時間)	ファヨールの管理原則について調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No9	企業とは何か	社会には様々な事業組織が存在しています。企業もその中の一つです。今回は企業概念や企業の分類について学びます。		
	予習内容(時間)	組織とは何か、組織の概念について事前に調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No10	私企業とは何か	私企業とは何か、その基本的性格等を公企業と比較しながら学びます。		
	予習内容(時間)	私企業と公企業の内容上の決定的違いは何かを調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No11	株式会社とは何か	株式会社とは何か、その制度の基本について学びます。		
	予習内容(時間)	大企業の多くが株式会社という企業形態である理由を調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No12	企業統治とは何か	株式会社制度の基本的知識を踏まえ、企業統治とは何か、何が問題とされているのか等を学びます。		
	予習内容(時間)	企業統治が問われる理由を調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No13	CSRとは何か	CSRとは何か、何が問題とされているのか等を学びます。		
	予習内容(時間)	CSRが問われる理由を考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No14	春学期総括	春学期に扱った内容の補足等をしたうえで、春学期の総括を行います。		
	予習内容(時間)	これまでの講義ノートの内容を再確認する。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No15	経営戦略とは何か	経営戦略とは何か、経営学史を踏まえ、その基本を学びます。		
	予習内容(時間)	経営戦略がなぜ必要なのかを考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No16	企業戦略とは何か①	企業戦略とは何か、企業戦略で何を考える必要があるかを学びます。		
	予習内容(時間)	経営理念とは何かを調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No17	企業戦略とは何か②	前回に続き、企業戦略で何を考える必要があるかを学びます。		
	予習内容(時間)	事業領域とは何か調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No18	事業戦略とは何か①	競争優位を獲得するためのコンセプトを学びます。		
	予習内容(時間)	関心のある業界において、その業界のトップ企業がどのように戦っているかを調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分

No19	事業戦略とは何か②	競争優位を持続させるためのコンセプトを学びます、		
	予習内容(時間)	競合他社に模倣されにくい経営資源とはどのようなものかを考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No20	リーダーシップとは何か	リーダーシップとは何か、リーダーシップ研究の概要を学びます。		
	予習内容(時間)	リーダーに求められる資質とはどのようなものかを考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No21	リーダーシップの形態論とは何か	理想的なリーダーシップの形態(スタイル)とはどのようなものかを学びます。		
	予習内容(時間)	望ましくなくリーダーシップの形態とはどのようなものかを考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No22	リーダーシップの状況論とは何か	どの状況下ではどのようなリーダーシップが有効になりうるのかを学びます。		
	予習内容(時間)	形態論での理想的なリーダーシップが必ずしも有効にならない理由を考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No23	その他のリーダーシップ論	これまでのリーダーシップ論を踏まえ、その他のリーダーシップの考え方を学びます。		
	予習内容(時間)	情動的知性とはどのようなものかを調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。		分
No24	動機付け理論①	モチベーションを高めるための基本的な考え方を学びます。		
	予習内容(時間)	マズローの欲求五段階説とは何かについて調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No25	動機付け理論②	動機付け要因とは何か、動機付け要因を充足させる管理手法を学びます。		
	予習内容(時間)	職務拡大とは何かを調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No26	企業文化とは何か①	企業文化とは何かについて、なぜ重要なのか、どのように捉えるかなど、企業文化の基本を学びます。		
	予習内容(時間)	良い企業文化が持続的競争優位を生み出す理由を考える。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No27	企業文化とは何か②	企業文化のマネジメントを学ぶ。		
	予習内容(時間)	シンボリック・マネジャーとは何か調べる。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分
No28	秋学期総括	秋学期に扱った内容の補足等をしたうえで、通年科目としての本講義の総括を行います。		
	予習内容(時間)	秋学期の講義ノートの内容を再確認する。	120	分
	復習内容(時間)	本日の講義内容が理解できたかを講義ノートを中心に確認し、関心を持った部分について更に自分で調べる。	120	分

[前画面へ戻る](#)

分野系列	入門科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017)
配当学年(履修対象)	1年
講義名	経営学 BE-B
講義名(英字)	Business Management
担当教員	小川 達也
必修/選択	必須
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	企業経営に関する基礎的理論と実践的知識を修得してもらうと同時に、現代企業が直面している諸課題についての洞察力を養います。 授業では、国内外の時事問題や事例研究を通して企業経営の実際を把握し、有用かつ広範な経営理論をわかりやすく解説します。 第1回目の授業は、ガイダンスを行います。この科目の学び方や評価方法、注意事項など重要な内容を説明をしますので、必ず出席してください。 刻一刻と変化する企業・産業界の動向に関心を持ち、日頃から経済新聞や経済雑誌をよく読み、時事問題やトレンドの把握に努めましょう。
【到達目標】	用語の定義や概念を把握し、他の用語と混同しないように説明できること 経営学の基礎的理論の定義や概念、課題・問題点などを把握し、正しく説明できること 企業経営の実践的知識の概念や背景、課題・問題点などを把握し、正しく説明できること
【履修条件・受 講推奨者】	この授業は、これから学ぶ経営学関連の科目を理解するのに必要な基礎的知識を養う目的があります。 多少難しいと感じても、常に向上心を抱いて授業に臨んでください。
【教育方法】	授業は、パワーポイントを中心にプリントを併用しながら丁寧に進めます。 また、受講生一人ひとりの疑問や質問に向き合い、創造的でインタラクティブな授業を目指します。
【指定教科書・ 参考資料等】	教科書: 使用せず 参考書: 片岡信之、齊藤毅憲、佐々木恒男、高橋由明、渡辺峻(著)『はじめて学ぶ人のための経営学入門[バージョン2]』文真堂ブックス、2018年

【実務IQ修得目標】	自制力	思考力	○	突破力		忍耐力
	協働力	主張力	○	創造力	○	

【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法			
	受講態度及び授業毎の課題コメントの提出	40%	成績は、受講態度及び課題コメント40%、本試験60%を目安に決定します。			
	専門用語を正しく理解し、事例を用いて説明できること	20%				
	経営学の理論と知識を広く理解し、応用して説明できること	40%				
	合計	100%				

【その他の注意事項】 授業中にスマートフォンやタブレットなどの電子デバイス類を授業目的外で使用することは、禁止します。指示に従わない場合には、減点の上、欠席扱いとします。

週	テーマ	学習内容		
No1	【重要】ガイダンス	授業の概要と評価方法、学び方について		
	予習内容(時間)	時事問題やトレンドの把握(経済新聞・経済雑誌)	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握(辞典・辞書)	120	分
No2	経営学への招待①	経営学はおもしろい!		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No3	経営学への招待②	経営学で何を学ぶのか		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No4	経営学への招待③	経営学のルーツを探る		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No5	経営学への招待④	経営学の父を知る		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No6	企業・会社の概念①	企業・会社とは何か		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No7	企業・会社の概念②	会社法と会社形態		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No8	企業・会社の概念③	株式会社の特徴と役割		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No9	株式会社の類型①	監査役設置会社		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分

【授業計画】

	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No10	株式会社の類型②	指名委員会等設置会社		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No11	株式会社の類型③	監査等委員会設置会社		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No12	経営管理の体系①	全体管理と個別管理		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No13	経営管理の体系②	マネジャーの職位		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No14	経営管理の体系③	経営者と階層型組織		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No15	日本型経営①	日本人の価値観と企業経営		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No16	日本型経営②	日本的雇用慣行の合理性		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No17	企業の役割①	企業の存在意義と役割		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No18	企業の役割②	企業活動のマイナスの側面		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握		分
No19	企業の社会的責任①	社会的責任の本質		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No20	企業の社会的責任②	その内容と優先順位		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No21	企業の社会的責任③	フィランソロピーとメセナ		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
	企業の社会的責任④	企業の反倫理的行動		

No22	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No23	企業の社会的責任⑤	コンプライアンス経営		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
No24	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
	企業価値創造①	ステークホルダーと企業		
No25	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No26	企業価値創造②	2つの企業価値創造経営		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
No27	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
	企業価値創造③	米国型経営の教訓		
No28	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
No29	企業価値創造④	企業価値創造経営の枠組み		
	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
No30	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分
	企業価値創造⑤	企業価値創造経営の実践		
No31	予習内容(時間)	プリントの専門用語・外来語の把握及び時事問題やトレンドの把握	120	分
	復習内容(時間)	授業で取り上げた理論や専門用語・外来語の把握	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	入門科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017)
配当学年(履修対象)	1年
講義名	経営学 BE-D
講義名(英字)	Business Management
担当教員	高田 真也
必修/選択	必須
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本科目で取り扱うテーマ】	本講義を通じて、経営学の理論の基礎を学び、現実の事例に適用できるようになるとともに、日本企業の課題について問題意識を持てるようになることを目的とする。講義では多くの事例を紹介し、理論を自分のものとしてできるように工夫する。また、経営学の対象範囲は広く、学習内容が多岐にわたるために、学習を通じて基礎を理解するとともに、單元ごとのつながりを意識し、経営学の全体像をつかめるような配慮を心掛ける。												
【到達目標】	経営学の理論を学び、講義で解説した理論を現実に応用できるようになるか。 企業を取り巻く制度を理解し、日本企業が抱える課題について問題意識を持てるようになるか。												
【履修条件・受講推奨者】	特に前提知識は問わない。												
【教育方法】	Powerpoint資料を用いて講義を行う。												
【指定教科書・参考資料等】	教科書:加護野・吉村、「1からの経営学」(第三版)、中央経済社 参考文献:適時指示する。												
【実務IQ修得目標】	<table border="1"> <tr> <td>自制力</td> <td>思考力</td> <td>○</td> <td>突破力</td> <td>○</td> <td>忍耐力</td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td>主張力</td> <td>○</td> <td>創造力</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>	自制力	思考力	○	突破力	○	忍耐力	協働力	主張力	○	創造力	○	
自制力	思考力	○	突破力	○	忍耐力								
協働力	主張力	○	創造力	○									

【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法
	期末試験	60%	期末試験、レポート、平常点で評価する。
	レポート	20%	
	平常点	20%	
	合計	100%	

【その他の注意事項】	講義回数の3分の1以上の欠席をした場合は、単位を認めない。また授業目的以外でのスマートフォン、タブレットなどの電子機器の使用を禁止する。
------------	--

週	テーマ	学習内容		
No1	ガイダンス	講義の流れと履修上の注意について講義する。		
	予習内容(時間)	質疑に応えられるように、企業情報や新聞記事を読むようにする。	120	分
	復習内容(時間)	該当範囲(2章)の教科書を読む。	120	分
No2	企業経営の全体像	顧客の創造や、企業とインプット市場など基本について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第一章)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No3	株式会社の歴史と仕組み	株式会社の歴史と仕組みについて理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第三章p44～p51)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No4	株式会社と機関	株主総会や、取締役会など会社の機関について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第三章p52～p59)の教科書を読む	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No5	企業と金融資本市場の関わり	企業と金融資本市場との関わりについて理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第四章p.62～p73)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No6	企業と金融資本市場の関わり2	クラウドファンディングや、社会インパクト投資など特にベンチャー企業の資金調達について学習する。		
	予習内容(時間)	配布する練習問題を解く。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No7	企業と労働市場の関わり	採用、配置・転換、仕事の評価など企業と労働市場の関わりについて学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第四章p74～p81)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No8	全社戦略と事業戦略	全社戦略と事業戦略について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第五章)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No9	競争戦略とマネジメント	競争戦略とマネジメントについて基本を理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第六章)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No10	競争戦略の3つの基本戦略	競争戦略の3つの基本戦略について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第七章)の教科書を読む。	120	分

【授業計画】

	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No11	演習:企業とドメイン	富士フィルムの戦略とドメインについて演習を通じて学習する。		
	予習内容(時間)	配布する練習問題を解く。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No12	多角化戦略	多角化の定義と目的について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第八章p136～p143)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No13	M&Aと戦略的提携	M&Aと戦略的提携について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第八章p144～p151)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No14	国際化の進展	国際化やグローバル化の進展について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第九章)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No15	国際化のマネジメント	子会社管理など国際化のマネジメントについて理解する。		
	予習内容(時間)	配布する練習問題を解く。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No16	組織構造の基本	事業部制や職能別組織など組織構造の基本について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十章p182～p186)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No17	イノベーションを生み出す組織づくり	イノベーションを生み出す組織づくりについて考える。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十章p176～p181、p187～p191)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No18	インセンティブの設計	インセンティブの組み合わせや分配について理解する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十一章p194～p203)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No19	リーダーシップ	リーダーシップのスタイルや、源泉について学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十一章p204～p209)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No20	キャリアとキャリアデザイン	キャリアデザインの基礎を学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十二章p212～p220)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No21	キャリアデザイン	キャリアデザインにおける選択と、そこで考慮される要素について学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十二章p221～p231)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No22	ファミリービジネス	ファミリービジネスの経営の特徴と、強みについて学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十三章)の教科書を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
	リスクマネジメント	企業のリスクマネジメントについて学習する。		

No23	予習内容(時間)	配布された練習問題を解く。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No24	病院経営	病院の組織管理について学習する。		
	予習内容(時間)	該当範囲(第十四章)の教科書を読む	120	分
No25	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
	企業と社会的責任	企業の社会的責任が主張されるようになった背景や、その内容について理解する。		
No26	予習内容(時間)	指定された参考文献を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No27	企業の社会貢献活動	企業の社会貢献活動と戦略的社会貢献活動、CSVについて理解する。		
	予習内容(時間)	指定された参考文献を読む。	120	分
No28	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
	企業とステークホルダー	企業環境とステークホルダー・アプローチについて理解する。		
No29	予習内容(時間)	指定された参考文献を読む。	120	分
	復習内容(時間)	スライドを見返して、復習する。	120	分
No30	全体の振り返りとさらなる勉強を進めるためのガイダンス	講義全体を振り返り、まとめを行うとともにさらなる学習を進めていくためのガイダンスを行う。		
	予習内容(時間)	配布された練習問題を解く。	120	分
	復習内容(時間)	講義全体を振り返り、わからない部分の教科書などを読み返す	120	分

[前画面へ戻る](#)

[前画面へ戻る](#)

分野系列	入門科目
カリキュラム	経営学部 経営学科(留学2023) 経営学部 イベント(留学2023) 経営学部 イベント(2023) 経営学部 経営学科(2023) 経営学部 経営学科(留学2022) 経営学部 イベント(留学2022) 経営学部 イベント(2022) 経営学部 経営学科(2022) 経営学部 経営学科(留学2021) 経営学部 イベント(留学2021) 経営学部 イベント(2021) 経営学部 経営学科(2021) 経営学部 経営学科(留学2020) 経営学部 イベント(留学2020) 経営学部 イベント(2020) 経営学部 経営学科(2020) 経営学部 経営学科(留学2019) 経営学部 イベント(留学2019) 経営学部 イベント(2019) 経営学部 経営学科(2019) 経営学部 経営学科(留学2018) 経営学部 イベント(留学2018) 経営学部 イベント(2018) 経営学部 経営学科(2018) 経営学部 経営学科(留学2017) 経営学部 イベント(留学2017) 経営学部 イベント(2017) 経営学部 経営学科(2017)
配当学年(履修対象)	1年
講義名	経営学 BE-E
講義名(英字)	Business Management
担当教員	藤森 大祐
必修/選択	必須
開講期	通年
単位数	4

【授業概要・本 科目で取り扱う テーマ】	<p>初めて学ぶ者にとって、「経営学」というものは何かとつきにくい難しいもののように感じるかもしれません。学問である以上、そこで展開される学術的な議論は難解なものがあることも当然です。しかし、経営学は私たちにとって大変身近なことを学ぶものであり、また実際に役に立つものです。さらに、経営学は経営者のための学問であるだけでなく、広く「働く人」のための学問です。この講義では、経営学というものをなるべくわかりやすく学んでいくとともに、経営学に興味を持つきっかけとなることを第一の目標にしています。履修する皆さんにとって、この講義が経営学より専門的な分野の扉を開ききっかけとなれば嬉しく思います。</p>																
【到達目標】	<p>会社制度の仕組みを理解し、その問題点や課題を考える基礎を養う。</p> <p>経営戦略やマーケティングの代表的な理論を理解し、現実の企業活動を説明する力を養う。</p> <p>組織や管理の代表的な理論を理解し、専門科目を学ぶための基礎力を身につける。</p>																
【履修条件・受 講推奨者】	経営や経営学に関心を持ち、学ぶ意欲を持っている者に受講していただきたい。																
【教育方法】	講義形式。毎回の講義で課題を出します。																
【指定教科書・ 参考資料等】	特になし。講義の中で必要に応じて推薦します。																
【実務IQ修得目 標】	<table border="1"> <tr> <td>自制力</td> <td></td> <td>思考力</td> <td>○</td> <td>突破力</td> <td></td> <td>忍耐力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td>○</td> <td>主張力</td> <td>○</td> <td>創造力</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	自制力		思考力	○	突破力		忍耐力		協働力	○	主張力	○	創造力			
自制力		思考力	○	突破力		忍耐力											
協働力	○	主張力	○	創造力													

【成績評価・評価上の留意事項(試験方法、単位修得要件)】	評価項目と割合		評価方法	
	会社制度の仕組みを理解し、その問題点や課題を指摘できる。	20%	学期末の筆記試験50%。各期のレポート30%。平常点20%。平常点は毎回の講義の課題や質問、および受講態度で評価する。	
	経営戦略やマーケティングの代表的な理論を理解し、現実の企業活動を説明することができる。	40%		
	組織や管理の代表的な理論を理解し、経営学の専門科目を学ぶための基礎ができている。	40%		
	合計	100%		

【その他の注意事項】	特になし。
------------	-------

週	テーマ	学習内容		
No1	ガイダンス	講義の進め方、評価方法、毎回の課題の提出方法などについて周知する。経営学の基本的な考え方について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No2	企業の仕組みについて理解する①	株式会社を含む会社というものについて大枠で理解する。前回の課題のフィードバックを行う。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No3	企業の仕組みについて理解する②	株式会社の特徴について理解する。前回の課題のフィードバックを行う。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No4	企業の仕組みについて理解する③	企業の社会的責任について、コーポレートガバナンスについて解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No5	企業の仕組みについて理解する④	ステークホルダーマネジメントについて解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No6	経営戦略について理解する①	経営戦略の定義について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No7	経営戦略について理解する②	経営戦略と経営理念の関係について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No8	経営戦略について理解する③	経営戦略の策定プロセスについて解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分

【授業計画】

	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No9	経営戦略について理解する④	アンソフの戦略理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No10	経営戦略について理解する⑤	PPM、経験曲線、プロダクトライフサイクルについて解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No11	経営戦略について理解する⑥	ポーターの競争戦略について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No12	経営戦略について理解する⑦	ブルーオーシャン戦略について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No13	イノベーションについて理解する①	シュンペーターのイノベーション論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No14	イノベーションについて理解する②	ドラッカーのイノベーション論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。学期末試験の準備をする。	120	分
No15	伝統的な管理の学説を理解する①	テイラーの科学的管理法について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No16	伝統的な管理の学説を理解する②	フォードの経営について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No17	伝統的な管理の学説を理解する③	人間関係論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No18	伝統的な管理の学説を理解する④	伝統的な組織原則について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分

No19	代表的なモチベーション論を理解する①	マズローの欲求階層説について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No20	代表的なモチベーション論を理解する②	マグレガーの理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No21	代表的なモチベーション論を理解する③	アージリスの理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No22	代表的なモチベーション論を理解する④	ハーズバーグの理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No23	代表的なモチベーション論を理解する⑤	モチベーションの過程理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No24	代表的なリーダーシップ論を理解する。①	リーダーシップの特性理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No25	代表的なモチベーション論を理解する②	リーダーシップの行動理論について解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No26	代表的なモチベーション論を理解する③	リーダーシップの条件適合理論について理解する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No27	マーケティングの基礎を理解する。①	マーケティング戦略の概要を解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。	120	分
No28	マーケティングの基礎を理解する。②	マーケティングの4Pについて解説する。		
	予習内容(時間)	事前に講義資料をチェックし、わからないところを調べておく。	120	分
	復習内容(時間)	講義内容を振り返り課題を行う。わからなかったところ、疑問に思うことなども課題として提出する。学期末試験の準備をする。	120	分

